



JAPAN HANGGLIDING FEDERATION

# JHFレポート

5・6月号  
2001年

(社)日本ハンググライディング連盟 発行

<http://jhf.skysports.or.jp/>



## 緑の風に 乗って.....

風薫る5月。  
カレンダーに嬉しい休日のしるし。  
寒風に耐える日々は去り、  
あたたかな気流に翼を広げれば  
身も心も限りなく拡大していく。  
しかし、こんな時こそ気を引き締め  
安全なフライトを。



2001ハンググライディング日本選手権で、大門浩二選手が優勝。二度目の「日本一」を手にした。  
左は、板敷からテイクオフし南西に機首を向ける中野忠志選手。

### JHFレポート 5・6月号

### Contents

- P2 2001年度のJHF
- P3 HG日本選手権報告
- P4 **安全講座**  
「夢とあこがれの翼」GW無事故の願い
- P6 JHF登録スクール一覧

- P7 セイフティーセミナーに参加して
- P8 県連だより 岐阜県フライヤー連盟
- P9 県連ニュース カレンダー
- P10 委員会の動き
- P11 理事会ダイジェスト 理事活動報告
- P12 **@sky** 空の楽しさ満載の情報ページ

新年度スタート

# 2001年度のJHF

## 安全で楽しいハング・パラグライディングをめざす。

3月13日のJHF通常総会で、2001年度のJHF事業計画案と収支予算案がそれぞれ承認され、新年度のJHFの進路が以下のように決まりました。

これらの背景には、次のようなこれまでの実績と反省があります。実績ではJHFフライヤー会員登録が始まり更新者に増加が見られること、会費を主体に予算を組めるようになり予測が立てやすくなったこと、事務局機能とシステムが充実し処理がスピードアップしたこと、フライヤー会員へのJHFレポート直接送付等により情報伝達の枠が広がったこと、スクール登録制度実施によりスクール・業界との協力態勢の基礎作りが始まったこと等があげられ、マイナスの面では、フライヤー登録者数はほぼ横ばいだが新規の登録者は減少傾向にあること、技能証申請者数も減少していること、相変わらず事故が発生しベテランの重大事故が目立つこと、合理化を図るあまり理事会と会員との対話が不十分なままいくつかの事業が進行したこと等があげられます。JHFがこれまでの反省を肥しに、さらに実績を積めるよう、どうぞご協力ください。

### 2001年度事業方針

- [ 1 ] 安全で楽しい、国民的スポーツとしての振興を図る。

- [ 2 ] 安全で楽しいハング・パラグライディングスポーツとしての内容の充実を図る。
  - [ 3 ] ハング・パラグライディングスポーツに関わる団体、スクール、業界との協力関係を促進する。
  - [ 4 ] 事業の施策に当たっては次のように留意する。
    - 目的を絞って具体的に目標を設定する。
    - 目標に見合った予算づけを行う。
    - 短期(1年)・中期(3年)・長期(5年)別に事業を設定する。
    - 実施責任者を明確にし成果の確認をする。
- 事業の重点と具体的施策  
(短は短期、中は中期、長は長期の略)
- [ 1 ] 国民的スポーツとしてのハング・パラグライディングの普及と振興
    - 日本体育協会、日本レクリエーション協会への加入準備・促進 ..... 中
    - アピール活動(県庁・自治体・TV・報道機関等)の推進 ..... 短
    - 競技会、催事の促進と人的援助 ... 短
    - 国体種目実現の運動促進 ..... 長
  - [ 2 ] 安全で楽しいスポーツへの取り組み
    - 安全性委員会の充実(活動理念の構築、事故減目標の設定) ..... 短
    - 安全性に関する情報提供と意識の向上を図る ..... 短

- スクールへの協力、教員支援、安全セミナーの実施 ..... 短
- [ 3 ] 組織の民主化・活性化
  - 多角的意見の交換と集約(正会員、フライヤー、業界) ..... 短
  - 幅広い議論、討論(理事会との意見交換会、ホームページ会議等) ..... 短
  - 共通の目標の模索(振興のためのフライヤー、スクール、業界の共通の目標) ..... 中
  - 正会員と理事会との連携強化 ..... 短
  - 情報の公開・充実 ..... 短
- [ 4 ] 健全な財務の構築と還元事業
  - 長期的・安定的財務構築の検討 ... 短
  - 社会福祉事業への参加 ..... 短
  - 体験会・催事の実施 ..... 短
  - 技能証申請料の軽減 ..... 中
- [ 5 ] 制度の整備
  - 補助動力技能証規程の見直しと改定 ..... 短
  - 制度の条文の整合的、総合的改定作業 ..... 短
  - 教員更新講習会の促進 ..... 中
- [ 6 ] 事務局の強化
  - 専従事務局員の採用 ..... 短
  - 各事業バックアップ体制の構築 ... 短
  - 事務局機能システム(人的、業務内容)の効率化 ..... 短

## JHF 3月通常総会終了、役員選挙は6月に。

3月13日、東京都羽田空港ターミナルビル「ビッグバード」のギャラクシーホールにおいて、JHFの3月通常総会を開催しました。47正会員(都道府県連盟)のうち37正会員が出席、委任状が3通で定足数40。議長には神奈川県ハング・パラグライディング連盟理事長の金高仁史氏が選出されました。

### 第1号議案 定款変更について

[ 賛成39、反対0、棄権0 ]で可決

JHF定款の第2条、連盟事務所の住所の項を、現住所に変更することが決定。昨年「～東京都に置く」と決めたのですが、それでは文部科学省の審査を通らないことが判明したため、再度議案上程したものです。

### 第2号議案 2001年度JHF事業計画(案)について

[ 賛成37、反対1、棄権2 ]で可決

理事会が提出した2001年度JHF事業方針(案)が可決され、2001年度事業方針が決められました。

### 第3号議案 2001年度JHF収支予算(案)について

[ 賛成38、反対1、棄権1 ]で可決

理事会が提出した2001年度JHF収支予算(案)が可決され、2001年度予算が決められました。

### 第4号議案 任期満了に伴う役員選挙について

この議案に関して埼玉県在住のフライヤー、川添喜郎氏より意見陳述したいと申し入れがありました。これを受け動議

の提案が出され、審議することに決定。審議後に採決の結果、動議内容に賛成23、反対10、棄権7で、「1:今回の選挙を一旦中止し6月総会で改めて選挙を行う。2:公平な選挙を行うため、6月総会までに選挙の環境を整える。」ことに決められました。

この決定によって、3月総会に合わせて実施する予定だった「任期満了に伴うJHF役員選挙」は中止となりました。

4月23日開催予定の臨時総会で、選挙に関する規約改定等を取り上げ、選挙の環境を整えたいうえで、あらためて6月通常総会の折に役員選挙を行う予定です。「やり直し選挙」についての詳細は、各正会員(都道府県連盟)にお尋ねください。JHFホームページにも掲載します。

# 大門浩二、92kmタスクで逆転優勝。

## 2001ハンググライディング日本選手権 in 八郷



一度は勝利に手をかけた高橋元樹。



3月18日から24日まで、茨城県八郷町の板敷エリアで「2001ハンググライディング日本選手権in八郷」を、(財)日本航空協会公認、八郷町、茨城県ハング・パラグライディング連盟ほかの後援を得て開催。天候に恵まれ7日間のうち5フライトが成立し、2年ぶりに日本選手権者が決まった。

18日朝は雨が残り、開会式後、競技中止の発表。翌日、青空の下で競技開始。常陸太田ゴールの52kmタスク。ゴール近くの強い海風を計算に入れ、先走らず慎重に、かつ迅速に動いた選手が上位に。低高度でゴールに向かった選手には辛いことになった。63名中36名がゴールし、1位は、峰岸正弘。

20日はゲートオープンしたが、強風のため残念ながら途中で競技キャンセルに。

北風の21日は、しばらくテイクオフできず、昼すぎに競技開始。八郷盆地内のショートタスク、42.3km。テイクオフしたもののブツ飛び続出。十数機が、コンバージェンスで高度を上げたが、ゴールはゼロ。高橋元樹



最終日、白河にゴールして逆転優勝した大門浩二。

が1位。2本合計で板垣直樹が首位。

風が相変わらず強い22日、黒羽ゴールの79kmタスク。12時半頃からコンディションが好転し、8名ゴール。大門浩二がファーストゴールのボーナスポイントを獲得しタイムも一番で1000点獲得。3本合計では、高橋がトップ。47.9点差で大門が2位。

23日の朝は北東の風。やがて南からブローが入り、烏山ゴールの53.7kmフライトがスタート。しかし高層雲が張り出し、ゴールなし。藤田直己が18.5kmで1位。4本合計で高橋が首位を守った。2位は峰岸。

ついに最終日。最高のコンディション。白河ゴールにまっすぐ北上する92kmタスクが決まり、選手は張り切ってテイクオフ。3位につけていた前選手権者の大門は「リスクを負ってでもスピード出してガンガン行こうと端から決めてました」という言葉どおり、飛ばしに飛ばした。先行集団をいくつか追い



左から。前列外村、大門、峰岸。後列高橋、桂、山本。



女子上位。左から岡田、福田、谷古宇。



フリーフィングで気象情報に耳を傾ける。

抜き、ブルーサーマルのコンディションになった時には対地200mまで下がったが、必死で巻き返した。1分差でファーストゴールは藤田に奪われたものの、トップタイム119分をたたき出し、1位に。

2人のあと21名がゴール。その中に高橋の姿はなかった。峰岸もゴールしたが、リフライトのためにタイムを大きく損して23位。最初から勝負をかけた大門が、1999年に続き、再び日本一の座についた。

### 上位成績 総合

1位	大門 浩二	茨城県	2946.2点
2位	外村 仁克	大阪府	2735.7点
3位	峰岸 正弘	茨城県	2676.0点
4位	高橋 元樹	千葉県	2435.2点
5位	桂 敏之	茨城県	2380.2点
6位	山本 貢	茨城県	2354.3点
7位	大沼 浩	茨城県	2326.9点
8位	佐々木弘道	千葉県	2317.7点
9位	藤田 直己	東京都	2289.4点
10位	板垣 直樹	茨城県	2281.9点
女子上位者			
1位	福田 佳代	茨城県	1241.6点
2位	岡田 明子	静岡県	1070.6点
3位	谷古宇瑞子	栃木県	113.1点



# 「夢とあこがれの翼」GW無事故の願い

只野 直孝

パラグライダー・ハンググライダーは夢とあこがれの翼。  
空を飛ぶ者一人ひとりが事故ゼロをめざして努力し、  
空にあこがれるすべての人の夢を大切に守っていこう。

「かつて飛ぶことの喜びを味わった者は、地上を歩く時いつも空を見上げるだろう。なぜなら、君はそこにいたことがあり、また戻りたいと切望するからだ。」

レオナルド・ダ・ビンチ(1452年～1519年)

大昔から人は、翼ひとつで大空を鳥のように自由に飛び回る事にあこがれてきました。その夢に一番近い翼が、20世紀も終わろうとする1970年代にハンググライダー、1980年代にパラグライダーとして登場しました。21世紀に入り、このまだ生まれたばかりのスポーツは、より安全なものとしてたくさんの人に大いに期待されています。

## [ 空想やあこがれが夢を実現する ]

先日、子供たち向けに全国で上映されているドラえもん映画「翼の勇者たち」を見てきました。映画の広告が気に入ったからです。新聞広告の見開きを使った大々的な広告で「ケータイ、インターネット、Eメール...いろいろな便利な道具ができましたね。でもいくら世の中が便利になっても、『大空を自由にはばたいてみたい』そんな夢をみんな忘れないで見つけてほしい。未来を楽しむのは、技術じゃなくてそういう空想や憧れの気持ちなのですから」と、こんなコピーが使われていました。

僕は1971年26歳の春、アラスカのスキー場で偶然見た鳥人間にあこがれました。当時では考えられなかった、翼ひとつで人間が空を飛ぶ、という空想の世界が現実起こっているさまを目の当たりにして、大変驚いたことを覚えています。その夢は現在では現実の夢となりました。その頃の事を

振り返っても「近い将来、新しいスポーツになる!」というインスピレーションはあったものの、現在の様子は当時の想像を遙かに越えるすごい進歩だと思います。

パラやハングが他の空を飛ぶ乗り物と大きく異なる点は「素手で雲にさわれる」事ではないかと思います。

今、このスポーツを始めるきっかけは、アニメーション映画の、風の谷のナウシカ、天空の城ラピュタ、魔女の宅急便、紅の豚など、宮崎駿さんの作品を見て.....と多くの方から聞きます。これらの作品の中で登場する主人公は、みな素手で空をさわりに自由に飛び回っています。そんな空想やあこがれが夢を実現するエネルギーとなるんですね。

話は前後しますが、昨年11月25日に僕のふるさと宮城県の石巻専修大で「少年よ心と身体に翼を持って」と題して講演してきました。天気も穏やかでとても冬の始まりの東北とは思えない陽気でした。講演も終わり、その日の夕刊を見ると、講演場所のすぐそばの岩出山でのモーターパラの事故が報じられていました。会場を満したPTAのお母さんたちに空を飛ぶ楽しさ、素晴らしさを話し、熱心に聞いてくださり、あこがれを持って帰っていただきましたが、その事故のニュースを知ったら、お母さん方は子供になんて話せばいいのでしょうか。やっぱり地に足ついたサッカーや野球が安全だねってことになりかねません。Tバックルを付けていれば助かった云々と、専門的な弁解をしたとしても、一般の方には到底わかってもらえるとは思いません。

今年の春は、ドラえもん「翼の勇者たち」

を見た子供たちや大人たちが空を飛ぶことにあこがれと夢を持って、パラやハングを始める方が多いと予想されます。その夢を壊さないためにも、今年こそはあってはならないのが空における事故なのです。

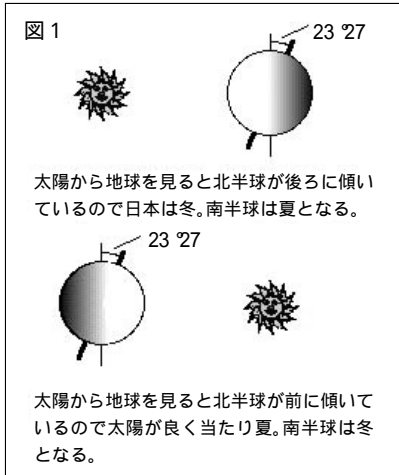
## [ 太陽の動きを知ること ]

統計上も春先ゴールデンウィークに事故が多いのはなぜでしょうか? どうしたら事故を防止できるのでしょうか? 14年間のパラグライダースクールのキャリアの中で考えてみると、多くの方々の日常生活は時間で区切られて動くライフスタイルだと思います。しかしこのスポーツは時間もさることながら、太陽の動きが決め手になっています。太陽と地球の動きに無関心ではいけません。そんな方は、このスポーツにむかし〜ん。なんておやじギャグを一発入れて、さて本題に入ります。

誰でも小学校の理科で、太陽の周りを回っている太陽惑星、水・金・地・火・木・土・天・海・冥、世代によっては冥・海と暗記した事でしょう。(国立天文台の話によると、冥王星の公転軌道の楕円率が大きい為に、冥王星が太陽の周りを一周する約248年の内の約20年ほど海王星と冥王星の距離が逆転するとのこと)が!、しかし現実には冬になるとスノーボードやスキーを楽しんでいる、1月2月3月の太陽と地球の動きがどうなっているのか理解してない方があまりにも多いです。

まず目をつぶってイメージしてみましよう。太陽の周りを回る太陽系の惑星地球。真っ赤に燃える太陽。中心になっている太陽の大きさは地球の109倍。体積は地球の1303倍。光球の温度は中心で1500万 もあるそう

です。太陽が1秒間に放つエネルギーは1億トンのさらに100万倍の灯油の燃焼熱。想像を絶するエネルギーが地球に届いています。次に地球の地軸が23度27分傾いて太陽の周りを回るので、春、夏、秋、冬の四季がある(図1)。そんなことは小学生でも知っている? 失礼いたしました。



冬至(12月22日)、北半球は日照時間が最も短くなり、アラスカのスキー場では日中でもナイター照明を灯しています。日本のスキー場も3時過ぎから薄暗くなりますね。フライヤーにとっても暗黒の冬になりそうですが、実は冬至が過ぎれば春分の日(3月20日、来年は21日)に向かって、それが過ぎれば夏至(6月22日)に向かって日に日に太陽が北半球を暖めてゆき、サマーパワーも増大していきます。表1のように、冬と思っても日の出、日の入りが早くなっているのがわかると思います。1月に4時頃がラストフライトだったのが、3月には6時になってフライトができるということになります。

**表1 日の出、日の入りは1年を通してどれぐらの違いがあるのか調べてみよう。**

<例>1999年 神戸

	日の出	南中	日の入
1月 1日 元日	7時06分	12時02分	16時59分
3月21日 春分	6時03分	12時07分	18時01分
6月22日 夏至	4時40分	12時01分	19時16分
9月23日 秋分	5時47分	11時52分	17時56分
12月22日 冬至	7時02分	11時57分	16時52分

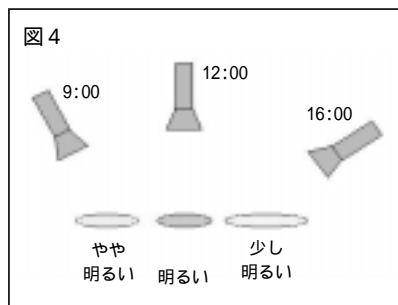
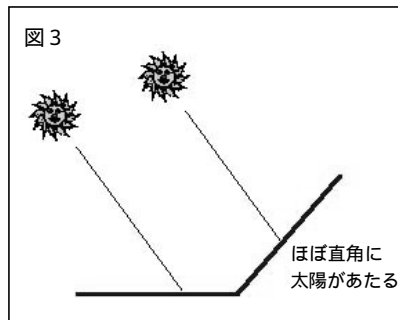
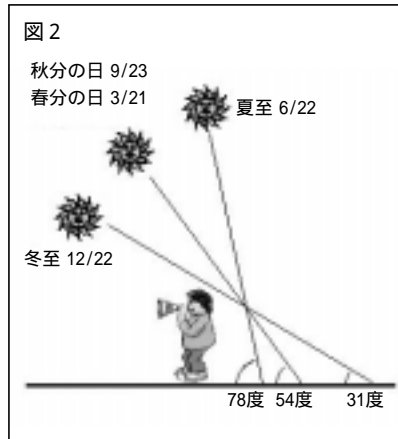
1月と6月では、日の出・日の入りが2時間以上も差があります。

それからもう一つ理解して欲しいのは、太陽の入射角度が、冬至から春分の日、夏至と次第に角度を増してくることで(図2)、冬、機会があったらうっすらと雪の積もった畑の畝(うね)を見て下さい。南側は太陽があったらすぐに雪は溶けますが、畝の北側は雪が残ります。太陽の当たる角度で



畑の畝の北側には雪が残っている。

これだけの違いがでるので。ですから2月になると入射角度も45°位になり、45°位の南斜面だとほぼ直角に太陽に照射されます(図3・4)。この時が一番暖まりやすいのはご存じの通り。子供の頃虫眼鏡で机を焦がしたりしませんでしたか?



[無理をせず事故ゼロのGWに]

こたつの番をしたり、スキー場で飛び回り空の事にうわのそらだったりしても、そんなことには関係なく、地球は太陽の周りを動き続けています。地球と太陽の関係をわかりやすく学習すると、冬場の練習の大切さがわかってくるはず。冬でも飛べるエリアの方はできるだけ冬に飛んでおき、日々パワーを増してゆくサマーを感じながら、力をつける事で春に備えます。

では、いきなり強いサマーシーズンを迎える、冬は飛べないエリアの方はどうしたら良いでしょうか? ひとつはアサレン(朝練)ユーレン(夕練)でのリフレッシュトレーニングがあります。日変化の中で特にサマーが活発な日中をはずすことです。次にありきたりですが、日中コンディションが荒れたらグランドハンドリングやシミュレーションをすることで、プランクを補うことも大切です。それから機体性能のレベルを下げてのリフレッシュも効果的でしょう。

それでもゴールデンウィークの時期に毎年事故が多いのが現状です。他のレジャースポーツでも共通していることは、連休と悪コンディションが重なると、空、山、海で必ず重大事故が発生します。せっかくの休みだからと無理をしてしまうパターンにはまりやすいのです。

飛び始めた頃を思い出して下さい。地上から足が離れただけで嬉しくて感動したはず。飛ばした頃を思い出して下さい。

我々一人ひとりの翼は、21世紀の多くの人々の夢とあこがれの翼であることを忘れないでください。

地上からまだ飛びたつことがない多くの人々が、あこがれと夢を持って見上げていることを思い浮かべ、今年こそ事故がないゴールデンウィーク、そして一年でありますように。



只野 直孝(ただのなおたか)

www.tak.ne.jp

TAKパラグライダースクール(兵庫県青垣町)校長。71年琵琶湖でトイイングカイトで初フライトし、84年ヒマラヤのカンチェンジュンガ7850mからハング飛行(水曜ロードショー日本TV)。86年パラ初飛行して以来、14年間スクール一筋。宮城県仙台市出身。55歳。みやぎ夢大使。

# JHF登録スクール一覧

ゴールデンウィーク間近。いつもと違うエリアに飛びに行きますか、それともホームエリアでのんびり楽しめますか。今年は仲間を増やしたいとお考えの方、このスクール一覧を参考に計画を練ってください。

登録番号	スクール名	住所	TEL	FAX	URL	HG	PG	MHG	MPG
1	アークパラグライダースクール	(〒669-5365) 兵庫県城崎郡日高町十戸313	0796-44-0088	0796-44-0171	http://www3.ocn.ne.jp/ arcpa/				
2	スカイパーク宇都宮パラグライダースクール	(〒321-0341) 栃木県宇都宮市古賀志町1800	028-652-6503	028-652-6503	http://www.alles.or.jp/ skypark/				
3	S E T 尾神	(〒949-3552) 新潟県中頸城郡吉川町尾神	0255-47-2066	0255-47-2066	http://www.valley.ne.jp/ n-tanaka/				
4	いわきパラグライダースクール	(〒972-8326) 福島県いわき市常磐藤原町湯の岳24-1	0246-44-3337	0246-44-3337					
5	K P S 富士見高原パラグライダースクール	(〒399-0211) 長野県諏訪郡富士見町富士1350-1 浅野ハイツ201	0266-62-4909	0266-62-4909	http://www.kids-sports.co.jp				
6	クロスフィールドパラグライダースクール	(〒669-5371) 兵庫県城崎郡日高町太田158-70	0796-45-1390	0796-45-1396	http://www.inaker.or.jp/ cf/				
7	さのう高原パラグライダースクール	(〒679-3453) 兵庫県朝来郡朝来町さのう高原	0796-77-0063	0796-77-1110	http://village.infoweb.ne.jp/ sanoupgs/				
8	バースアイビュー ハンググライダースクール	(〒511-0862) 三重県桑名市播磨3094	0594-24-2907	0594-24-2907	http://www.sun-net.or.jp/ tales/Hang/index.htm				
9	K P S 那須高原パラグライダースクール	(〒325-0026) 栃木県黒磯市上厚崎450-47 スカイラーク 101	0287-62-4232	0287-62-4232	http://www.kids-sports.co.jp				
10	スカイライト P G スクール	(〒889-1701) 宮崎県宮崎郡田野町甲2583 J R 田野駅構内	0985-86-0268	0985-86-0298	http://www.face.ne.jp/ skylight/				
11	蔵王坊平パラグライダースクール	(〒999-3113) 山形県上山市蔵王坊平高原 石井ペンション内	023-679-2772	023-679-2772	http://www3.macbase.or.jp/ pishii/				
12	オニコウベパラグライダースクール	(〒989-6941) 宮城県玉造郡鳴子町鬼首字小向原9-27	0229-86-2434	0229-86-2356	http://www.iiinet.or.jp/HDS/sanmo/				
13	N C おおさパラグライダースクール	(〒719-3503) 岡山県阿哲郡大佐町小阪部2240-1	0867-98-3400	0867-98-3120	http://www1.tiki.ne.jp/ set/				
14	しらさわパラグライダースクール	(〒378-0126) 群馬県利根郡白沢村上古語4-9-1	0278-20-9006	0278-20-9006	http://www.best-sp.com				
15	忍野スカイスポーツ倶楽部	(〒401-0512) 山梨県南都留郡忍野村内野2661	0555-84-7561	0555-84-7561	http://www.interq.or.jp/saturn/victory/				
16	白馬ポップ P G スクール	(〒399-9301) 長野県北安曇郡白馬村3020-30	0261-72-5061	0261-72-5947					
17	エコバレーグリーンラス P G スクール	(〒386-0601) 長野県小県郡長門町姫木平	0268-69-2002	0268-69-2005	http://www.andermtt.co.jp				
18	スカイスポーツスツパラグライダースクール	(〒004-0011) 北海道札幌市厚別区もみじ台東 1丁目2E-7-104	011-898-1415	011-898-1415	http://www.netfarm.ne.jp/ moriya/				
19	グランボレ パラグライダースクール	(〒379-1305) 群馬県利根郡月夜野町後園1739-1	0278-62-1274	0278-62-1275	http://www.grand-vole.co.jp/				
20	東海ハンンググライダースクール	(〒503-2429) 岐阜県岐阜市田町藤代985-1 ハンググライダープロショップズーム内	0585-45-9214	0585-45-9214	http://www.ogaki-tv.ne.jp/ zoom				
21	今井浜高原フライングスクール	(〒413-0503) 静岡県賀茂郡河津町見島2297-15	0558-34-0708	0558-34-0708	http://www2.odn.co.jp/imaihama-ts/				
22	エアパーク C o o	(〒315-0157) 茨城県新治郡八郷町上曾1698-1	0299-44-1408	0299-44-1408	http://homepage1.nifty.com/airparkcoo/				
23	つくばパラグライダースクール	(〒300-4213) 茨城県つくば市平沢1041	0298-67-4031	0298-67-4031					
24	木島平パラグライダースクール	(〒389-2303) 長野県下高井郡木島平村 木島平スキー場内	0269-82-4100	0269-82-4100	http://www.dia.janis.or.jp/ kijimaps/				
25	ソアリングシステムパラグライダースクール	(〒999-2221) 山形県南陽市朽塚1502-3	0238-40-2149	0238-40-2149					
26	王子が岳パラグライダースクール	(〒700-0941) 岡山県岡山市青江5-17-11-404	086-226-1269	086-226-1269					
27	ウインドスポーツ H G スクール	(〒315-0101) 茨城県新治郡八郷町大増280	0299-44-3725	0299-43-2071	http://www02.so-net.ne.jp/ windhgs/index.htm				
28	阪神スカイスポーツパラグライダースクール	(〒629-2423) 京都府与謝郡加悦町与謝赤石222	0772-42-3156	0772-42-0954	http://www2.nkansai.ne.jp/shop/hanshingp/				
29	スカーエンジェル	(〒299-1135) 千葉県君津市杉谷23-7	0439-55-1123	0439-55-1123	http://www1.plala.or.jp/Skyangel/				
30	大ヶ山パラグライダー教室	(〒706-0313) 岡山県玉野市西田井地2074番地	0863-41-2293	0863-41-2293					
31	T A K パラグライダースクール	(〒669-3831) 兵庫県氷上郡青垣町市原771-1	0795-87-0501	0795-87-0579	http://www.tak.ne.jp				
32	ゼロ パラグライダースクール	(〒563-0043) 大阪府池田市神田4-14-2	0727-53-8890	0727-53-8830	http://www.zero-para.co.jp				
33	讃岐パラグライダースクール	(〒761-8041) 香川県高松市檀紙町1619-1	087-886-7397	087-886-7397					
34	バース パラグライダースクール	(〒606-8257) 京都府京都市左京区北白川西伊織町17	075-702-0665	075-702-0665	http://web.kyoto-net.or.jp/people/birds/				
35	ロコ スカイスーツ	(〒491-0015) 愛知県一宮市大赤見八幡西3番地	0586-73-0854	0586-73-4665	http://www.lokosky.com				
36	軽井沢スカイパーク	(〒377-1615) 群馬県吾妻郡嬋恋村鎌原1053	0279-86-5180	0279-86-5180	http://www.aaco.co.jp/windybell/				
37	ジオスポーツ パラグライダースクール	(〒 - ) 長野県須坂市峰の原高原枝道14番 ジオスポーツ	0268-74-3547	0268-74-3547	http://www.geosports.co.jp				
38	ラブラブ	(〒742-0021) 山口県柳井市宮野1915-24	0820-22-5764	0820-22-5767					
39	J R パラグライダースクール 紀ノ川	(〒649-6413) 和歌山県那賀郡打田町竹房391	0736-77-7088	0736-77-5492					
40	J M B ルスツパラグライダースクール	(〒004-0031) 北海道札幌市厚別区上野幌一条3丁目9-5 パラグライダー北海道	011-892-6822	011-893-2465	http://www.mmj.or.jp/jmb-rusutsu/				
41	ジェネス パラグライダースクール	(〒336-0017) 埼玉県浦和市南浦和3-33-14	048-882-2730	048-882-2517	http://genese.co.jp/				
42	登谷山パラグライダースクール	(〒360-0036) 埼玉県熊谷市桜木町1-8	048-523-0646	048-527-3279					
43	宮崎スカイスーツ	(〒882-0033) 宮崎県延岡市川原崎町165-3	0982-51-5570						
44	S E T ウインドラブ吉松パラグライダースクール	(〒899-6102) 鹿児島県姶良郡吉松町津川1418-1	0995-75-2755	0995-75-2757	http://www1.ocn.ne.jp/ windlove/				
45	有限会社 スカイトライ	(〒444-0004) 愛知県岡崎市保母町三反田19番地 1	0564-47-3239	0564-47-3249					
46	津軽若木フライングスクール	(〒036-8227) 青森県弘前市桔梗野5丁目6-12	090-2028-1306	0172-37-6768	http://www.rnac.ne.jp/ birdman				
47	FIELD-KIDS 知知パラグライダースクール	(〒470-2105) 愛知県知多郡東浦町藤江字山敷101-1	0562-83-3659	0562-83-8843	http://www09.u-pageso-net.ne.jp/cj8/f-kids/				
48	タートルズ パラグライダースクール	(〒733-0815) 広島県広島市西区己斐上5-43-1 ビューハイツ己斐上105号	082-274-4112	082-274-4112					
49	ホワイトラス パラグライダースクール	(〒989-0916) 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字上ノ原168-84	0224-34-3783	0224-34-2586	http://homepage1.nifty.com/para-school/				
50	J M B 白馬パラグライダースクール	(〒399-9301) 長野県北安曇郡白馬村北城14718-167	0261-72-7470	0261-72-7470	http://www.janis.or.jp/users/kfunada/school/				
52	中日パラグライダースクール	(〒462-0823) 愛知県名古屋市中北区	052-911-0537	052-981-4321	http://www.chunichi.net/				
53	スカイトレックパラグライダースクール	(〒769-0103) 香川県綾歌郡国分寺町福家216-7	087-874-2902	087-874-2902	http://www.skytrek.org/				
54	三ノ倉パラグライダースクール	(〒966-0103) 福島県耶麻郡熱塩加納村加納五目山16-2	0241-36-3363	0241-36-3363					
55	小谷パラグライダースクール	(〒399-9422) 長野県北安曇郡小谷村白馬乗鞍4169	0261-82-2566	0261-82-2779	http://www.valley.ne.jp/ seisadao/otaripgs/				
56	S P L パラグライダースクール	(〒521-0312) 滋賀県坂田郡伊吹町上野1855 伊吹高原荘内	0749-58-2020	0749-58-2019	http://www.biwa.ne.jp/ splpara/splh/spl.html				
57	となみ野パラグライダースクール	(〒939-1824) 富山県東礪波郡城端町大鋸屋125	0763-62-4133	0763-62-4133					
58	彩の国こまちパラグライダースクール	(〒355-0366) 埼玉県比企郡都幾川村大野勝貞平	0493-67-1788	0493-67-1787	http://www.intio.or.jp/komachi/				
59	新治こまちパラグライダースクール	(〒300-4108) 茨城県新治郡新治村小野126-7	0298-62-5355	0298-62-5358	http://www.intio.or.jp/komachi/				
60	ワルトパラグライダークラブ	(〒378-0414) 群馬県利根郡片品村丸沼高原 Pワルト内	0278-58-3990	0278-58-3834	http://www.pension.or.jp/ marunuma/walt.html				
61	ブルースカイ	(〒900-0003) 沖縄県那覇市安謝215	098-862-3536	098-869-9117					
62	Opa HG スクール	(〒315-0101) 茨城県新治郡八郷町大増1900	0299-44-3642	0299-44-3939	http://www.opa.co.jp/				
63	Opa PG スクール	(〒315-0101) 茨城県新治郡八郷町大増1900	0299-44-3642	0299-44-3939	http://www.opa.co.jp/				
64	ロールアウトパラグライダースクール	(〒669-3811) 兵庫県氷上郡青垣町佐治23-1	0795-87-1825	079-947-1743	http://www5.big.or.jp/ rollout/				
65	会津高原パラグライダースクール	(〒967-0322) 福島県南会津郡楢倉村精倉114-2	0241-78-5066	0241-78-5010					
66	泉ヶ岳 P G スクール	(〒981-8002) 宮城県仙台市泉区南光台南三丁目18-22	022-251-8313	022-251-8313					
67	スカイトリアル	(〒325-0001) 栃木県那須郡那須町高久甲943-19	0287-64-4779	0287-64-4779	http://www2.neweb.ne.jp/wd/skytrial/				
68	上越パラグライダースクール	(〒949-6366) 新潟県南魚沼郡塩沢町君沢1673-26	0257-83-3802	0257-83-3885	http://www.b-and-w.co.jp				
69	J M B 富士見パノマパラグライダースクール	(〒399-0211) 長野県諏訪郡富士見町富士6666-717	0266-62-7691	0266-62-7691	http://www.windhop.com				
70	つばさ倉敷パラグライダースクール	(〒712-8061) 岡山県倉敷市神田4-1-10	086-444-2324	086-444-2324	http://www.d1.dion.ne.jp/ topwing/				
71	黒姫高原 A F C パラグライダースクール	(〒949-2218) 新潟県中頸城郡妙高村花房80	0255-82-3532	0255-82-3532					
72	U P J A P A N パラグライダースクール	(〒669-5371) 兵庫県城崎郡日高町太田159-10	0796-45-0598	0796-44-1185	http://www.inaker.or.jp/ upjapan/				
73	トントンとんぴ	(〒999-3233) 山形県上山市三本松126-19	023-672-6206	023-672-6219					
74	ディクロス パラグライダースクール	(〒911-0000) 福井県勝山市170-70 スキージャム勝山 レンタルプラザ2階	0779-87-6311	0779-87-6311					
75	Y.S.C 箱根パラグライダースクール	(〒250-0521) 神奈川県足柄下郡箱根町箱根381	0460-3-6958	0460-3-5391	http://plaza2.mbn.or.jp/ familyk/ysc/				
76	七時雨パラグライダースクール	(〒028-7515) 岩手県二戸郡安代町古屋敷96	0195-72-2103	0195-72-2103					
77	E S D P G スクール	(〒791-8043) 愛媛県松山市東垣生町810 ウィンドパルESD	089-971-3190	089-971-3731	http://www.rene.com/para				



登録番号	スクール名	住所	TEL	FAX	URL	HG	PG	MHG	MPG
78	梅池パラグライダースクール	(〒399-9422) 長野県北安曇郡小谷村梅池高原	0261-83-2521	0261-82-3082	http://www.janis.or.jp/users/tugapara/				
79	榛名町パラグライダースクール	(〒370-3347) 群馬県群馬郡榛名町中室田4213	090-1739-8257	0422-53-6350	http://www.geocities.co.jp/Athlete-Athene/8999/				
80	Fream	(〒389-2418) 長野県飯山市寿857 サンロッジ泉荘内	090-1552-2482	03-3429-1506	http://homepage1.nifty.com/Fream_HG/				
81	S.E.T.三陸PGスクール	(〒022-0109) 岩手県気仙郡三陸町越喜楽小出59-1	0192-44-3712	0192-44-1272	http://www.nnet.ne.jp/sanriku/ibento/ibento1.html				
82	ハイウエーブPGスクール	(〒616-8122) 京都府京都市右京区太秦井戸ヶ尻町27-4	075-882-3761	075-871-9503					
83	S.E.T.富山牛岳パラグライダースクール	(〒930-0174) 富山県富山市野町24-6	076-436-5947	076-436-5947	http://iam/usidake/				
84	山中湖コアパラグライダースクール	(〒401-0502) 山梨県南都留郡山中湖村平野2660	0555-62-6565	0555-24-2472	http://www.core-sports.co.jp/				
85	SPLパラグライダースクール	(〒521-0312) 滋賀県坂田郡伊吹町上野1855 伊吹高原荘内	0749-58-2020	0749-58-2019	http://www.biwa.ne.jp/splpara/splhp/spl.html				
86	X10 エクステンパラグライダースクール	(〒990-0062) 山形県山形市鈴川町1-2-20	023-694-2622	023-631-7978	http://member.nifty.ne.jp/x10/				
87	ODSSパラグライダースクール	(〒500-8141) 岐阜県岐阜市月丘町5-13	058-248-4711	058-248-4722	http://www.odss.co.jp/				
88	ハチ高原ウエスト・ジャパン・PGS	(〒667-1100) 兵庫県養父郡関宮町大久保1593-2	0796-67-7263	0796-67-7833	http://homepage1.nifty.com/west-japan-pgs/				
89	コットンクラブ	(〒739-1301) 広島県広島市安佐北区白木町井原816	082-828-7788	082-828-7789	http://www.3.kyosai.or.jp/cotton/				
90	イクス	(〒419-0104) 静岡県田方郡函南町畑374-63	0559-74-3439	0559-74-3458	http://www.asahi-net.or.jp/YB7H-SMN/startnn.html				
91	ノースドリーム ワインの国パラグライダースクール	(〒083-0047) 北海道中川郡池田町昭栄49-6	01557-2-5929	01557-2-4009	http://www.netbeet.ne.jp/fnorth				
92	大台パラグライダースクール	(〒019-1701) 秋田県仙北郡神岡町神宮寺	0187-72-3509	0187-72-3509					
93	京都ハングパラグライディングスクール	(〒607-8116) 京都府京都市山科区小山鎮守町21 京都エアスポーツ内	075-593-7979	075-593-7979					
94	JMB関西パラグライダースクール	(〒669-4322) 兵庫県水上市市島町125-1	0795-85-1077	0795-85-1305	http://www.remus.dti.ne.jp/kanpara/				

## セイフティーセミナーに参加して

小林 晋

グランボレパラグライダースクール インストラクター

3月1日・2日、JHF主催のセイフティーセミナーに参加しました。今回はDHVで実際のテストを行っているハンネス・パイニンガーとハリー・ブントツ両氏から直接講習を受けられることもあり、できるだけ多くのことを吸収し日々のスクールに還元できるようにとの目的で遠く群馬県からではありましたが参加することにしました。具体的には、非常に明確に提示されている現状のテスト結果を、スクールにおけるグライダーの販売や、あるいは販売する装備品の選定においてどのように活かしていくのかということになります。また特にパラグライダーのテストにおいてはテストの行い方やそのテストにおけるグライダーの挙動を正確に理解することで的確なスクーリングの実現にむけて一助となりうるのではないかと期待がありました。いみじくもこのようなテストはその事例が多いほど蓄積されていくデータも豊富になり、正確さが期待されるようになって思われます。そのような意味も含めて、われわれインストラクターにとっては非常に意義のあることのように思われます。さらに今回は今年度中に成立するであろう新しいヨーロッパ規格についても言及されるということですからホテル代を惜しんでなどいられませんでした。

さて実際のセミナーでは、最初にドイツ航空法下でのDHVという法制度の話から始まり、組織やその周辺のことについて解説がありました。この点についてはそれぞれのパラグライディング環境の違いや法制度の違い、成り立ちの違いを感じました。ドイツではパラグライダーでのフライトはドイツ航空法の下で行われることになり、DHVはその安全と秩序達成のための組織として強い監督・管理の権限を有していることに新鮮な驚きを覚えました。

次にパラグライダー、ハーネス、レスキューシステム全般にわたる強度試験の実施

方法とその目的などについて、かなりの細部にわたり解説がありました。ここでのテストはユーザーの安全を保護するというひとつの大きな目的のためにまず基準が作られていき、つまりどのような強度を有していれば安全であるのかという簡潔な基準があり、テストはそれを実施するためにさまざまな工夫がなされていました。これらのテストはかなり悪い事態を想定して基準が作られており、高い精度と信頼性を感じました。

パラグライダーのテストフライトそしてカテゴリーの決定については、その項目の一つ一つについて丁寧で熱のこもった講習を受けることができました。これらの講習はより直接的にわれわれの日常に影響を与えることが想像に難くありません。グライダーに何らかのアクシデントが発生した場合にどのように対処するのか、適切な助言につながるだろうと思われるからです。日々のスクーリングにおいても予めそのグライダーの特性をインストラクターは熟知して講習生との相互理解を深めれば、先のようなアクシデントを想定したトレーニングも円滑に高い安全に対する余裕を確保して行うことができます。これらの講習はまた具体的な資料等で補完し、よりわかりやすくしていくことでさらなる効果を期待できます。

実際のDHVのテストフライトでは、パイロットは回復させる操作をできない、しないような方法でテストされます。

したがってアクシデント時においてパイロットが何も行わないときの挙動を解説しその上で適切な操作を練習していくことができるようになるだろうと思いました。

またカテゴリーの分類に関しては画一的な理解は非常に危険であるとの認識を得ました。一概に「このグライダーはカテゴリー2」であるといったような単純な理解は誤解を招く恐れと機体に対する過度の慢心を誘発する恐れがあり、むしろすべてのテ



左からブントツ、パイニンガー、田中、扇澤各氏。

ストレポートを熟読し、このグライダーにおけるどのテスト項目が2に該当しているのだろうかを考え、また実際の試乗においてその滑空性能とあわせて考えることがより重要であるという考えを強く持ちました。特にスクールにおけるグライダーの販売には重要だろうと思われます。

最後に新しいヨーロッパ規格についての概要を解説してもらいました。新しい規格については両翼端折についてのテストなどが追加され、より充実した内容になるのではないのでしょうか。またブレークコードのストロークがマーキングされてストールポイントがよりわかりやすくなるなどの効果もあるようです。

セミナーに参加することによって、普段は見えてこないグライダーのテストの実態などが見えてきました。確かにここ数年のグライダーの進歩は多くの恩恵をわれわれにもたらしているのでしょうか。だとしたら日々進化を続けるグライダーに合わせてわれわれ現場のインストラクターは何をすべきかという日々の課題を見つけ出さなくてはならないと思います。グライダーだけが変わっても何も変わらないのだろうし、使用するのは変わらない人間だろうからです。そしてスクールは人のためにあるのだと思います。現状に対する問題意識を常に持ち改善するための労力を惜しむことなく、これからもパラグライダーとそのスクールに対峙したいと考えています。

池田山エリアのテイクオフポイント。

県連だより



たくさんのエリアが待っている！

岐阜県フライヤー連盟  
理事長 寄本 博之

岐阜県の特徴

岐阜県フライヤー連盟は、県内の正会員が123名、県外の賛助会員が55名、計178名で組織されています(3月末現在)。

岐阜県は飛騨山脈などが連なり、山が豊富にあります。そのため、エリアは実に多く、県内だと3時間も車で走れば、いくつものエリアに出会うことができます。例えば、県北部の飛騨地方には、朴の木平エリア、原山エリア、ロッセエリアなどが、東濃地区では、二つ森エリアや付知エリアなどが代表的なエリアと言えます。さらに、県西部には池田山エリア、県南部には石津エリアがあります。それぞれ近くまで高速道路が通っているので、安心して来ていただけたらと思います。

また、周囲に海のない県なので、気候も興味深いものがあります。飛騨地方は、完全に内陸性の気候ですが、池田山エリアに代表される県西部は、内陸の気候というわけではないのです。池田山エリアの前に広がる濃尾平野がこのエリアの気候を特殊なものにしています。太平洋から続いている濃尾平野が、海風の進入を許しているのです。とてもわかりやすい気候で、天気予報も良くあたります。

そんな岐阜県のベストシーズンは、やはり春。強すぎるくらいのもやまが2000m、3000mまで運んでくれるでしょう。夏は高原の涼しさを満喫しながら飛ぶことも出来ます。また、秋はパラの大会が開かれるなど、好条件の日が続きます。冬でも雪で道路が寸断されることがなければ、フライトは可能となるのです。つまり、一年中を通して、いい

条件でフライトができると言えるでしょう。

岐阜県連の活動

岐阜県連としては昨年1年間で、親睦会の意を込めた大会を1回、教員・助教員検定セミナー、ハング・パラ両方の学科検定会や、セーフティセミナーを行ってきました。今年度の活動計画は、来る5月の会で決まります。ご了承ください。それぞれの活動について報告します。

大会

この大会は、県連に所属している会員の方のみならず、一般のフライヤーにも参加していただいています。フライヤー同士の親睦を深めようという目的のもと、ハング・パラ両方が参加し、交流をしています。競技は、簡単なものを行い、ハングでもパラでも参加できるようになっています。昨年は、10月の第3日曜日に池田山エリアで開催し、好天に恵まれ、成立することができました。参加して下さった皆様、ありがとうございました。

教員、助教員検定セミナー・学科検定

これは、それぞれ年に1回実施して、好評をいただいています。今年度も実施予定ですが、詳細はまだ未定です。参加希望の方は、県連事務局にお問い合わせください。

セーフティセミナー

年に1回、持ち回りで行っています。消防署にご協力いただいて、救急法の説明、体験をしたり、ツリーランディングの回収方法の講習を行ったりしています。安全に関して、現段階で県連が主催して情報を伝えることができるのは、このセーフティセ



一般の方にハング・パラにふれてもらう体験会も。

ナーだけなので、気を引き締めて取り組んでいます。毎回、内容が充実しているので、これからもぜひ続けていくべき活動だと実感しています。

これを読んでからでも遅くはありません。岐阜で初夏を満喫するフライトをしてみませんか？

岐阜県連へのお問い合わせは下記まで。  
TEL.058-276-4452 事務局 小林豊治  
岐阜県連盟ホームページ  
<http://www.mars.sphere.ne.jp/gifu-flyer/index.htm>



# 県連ニュース

## 宮城県ハンググライダー連盟

[ フライヤーが動き始めました ]

暖冬の予報だった今年の冬は、近年になく積雪が多く、県内の各エリアもまだクローズの状態が続いています。しかし、3月の声とともにフライヤーの活動も徐々に活発になり、積雪のないエリアを探してフライトを楽しんでいるようです。

5月13日には、県連の定時総会を開催する予定です。次号では、その報告をしたいと思えます。 [記:今井 政秀]

## 茨城県ハング・パラグライダー連盟

[ HG日本選手権が無事終了 ]

21世紀最初のハンググライダー日本選手権を、茨城県八郷町の板敷山エリアにて開催し、大きな事故なく無事閉幕することが出来ました。結果は5本成立で日本選手権として2年ぶりに成立しました。

優勝は大門浩二、2位外村仁克、3位峰岸正弘選手でした。また、女子1位は福田佳代選手でした。

県連事務局からのお願い: 県連事務局とJHF事務局と両方から2通JHFレポートが送られている方は、県連事務局まで連絡してください。県連の経費が削減されますので是非ご協力をお願いします。

FAX:0299-44-1346

E-mail:haku@pop16.odn.ne.jp

[記:大澤 豊]

## 福岡県ハング・パラグライダー連盟

[ 理事長の改選とHPの変更のお知らせ ]

当連盟の理事長が3月7日に改選されたので、お知らせいたします。

旧理事長 野口 恵仁

新理事長 小林 秀彰

福岡県連ホームページアドレスの変更がありましたので、お知らせいたします。

新アドレス.....

http://www3.ocn.ne.jp/ fhpf/

また、県連規約の改正がありました。以下の県連ホームページに掲載しております。

http://www3.ocn.ne.jp/ fhpf/kiyaku01.pdf

[記:小林 秀彰]

## 宮崎県ハング・パラグライダー連盟

[ 助教員検定と鏡山スカifesta ]

2000年度宮崎県連主催の助教員検定を2月18日(日)に実施しました。結果は、パラ8名、ハング1名の助教員が誕生しました。宮崎県のスカイスポーツの普及に貢献されることを期待しています。

5月3日~6日に、北川町主催の鏡山スカifestaが開催されます。ハング・パラとも二日間ずつ予定されていますので、皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

詳しくは北川町企画課にお問い合わせを。

TEL.0982-46-5011

E-mail:kitagawa@miyazaki-nw.or.jp

[記:金丸 直美]

## 沖縄県ハング・パラグライダー連盟

[ 嘉陽エリア使用についてのお願いと

うれしいお知らせ ]

もうすぐ嘉陽エリアのシーズンになりますが、エリアの使用について県連盟よりお知らせです。昨年11月の大雨によりアクセス道路が決壊しました。今までは、テイクオフまで車両で行けましたが、当分の間、車両は出入り口で止めていただき、決壊地点間の往復は回収車両のみの通行とします。テイクオフまでは、徒歩で約5分ですので、ご協力お願い致します。道路修復については現在、連盟と名護市で検討中です。

当連盟会員の車椅子フライヤー鳥袋秀次氏が、トヨタ自動車のCMに出演しています。3月上旬から3ヶ月間の予定で、全国放送です。撮影は宮古島の吉野海岸で行われ、珊瑚礁の上空を優雅に舞う鳥袋氏の愛機「金斗雲」の姿は一度見たら目に焼きつくほどのインパクトがあります。

このエリアでのフライトについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

宮古パラグライダークラブ

渡真利 一夫(とまり かずお)

上野村役場/農林水産課

TEL.09807-6-6840

[記:安次嶺 勉]

## カレンダー

[場]は開催地、[連]は連絡先です。予定は変更になる場合がありますので、お出かけの際は事前に必ずご確認ください。

5月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

### JHF臨時総会

4月23日 [場]東京都大崎労政会館会議室  
\*JHF役員選挙の条件整備に関する議案が上程される予定。内容については各正会員(都道府県連盟)にお尋ねください。

### ハンググライダー日本選手権

プレ山形大会in南陽

4月29日~5月2日 [場]山形県南陽市南陽スカイパーク [連]大会実行委員会(ノブエアーファクトリー内)TEL.0238-43-2927

### うつくしま未来博

バルーングランプリ(熱気球)

4月29日・30日 [場]福島県塩川町 [連]大会実行委員会 TEL.0241-27-2111

### 第17回池田山スカifesta

5月3日~6日 [場]岐阜県揖斐郡池田町

### 連池田山フライト協会代表 唐津真吾

TEL.052-245-4814

### 2001立山らいちょうパレーカップ

5月3日~6日 [場]富山県らいちょうパレー [連]実行委員会(アエロタクト内)TEL.03-3608-8626 \*FAIカテゴリ-2大会です。参加にはスポーティングライセンスが必要。

### 第9回佐久パルーンフェスティバル

5月3日~5日 [場]長野県佐久市 [連]大会実行委員会 TEL.0267-62-2111

### 第11回秋田スカifesta

5月3日~5日 [場]秋田県平鹿町(高村) [連]大会実行委員会 TEL.0182-24-1340

### 2001年パラグライダー尾神カップ

5月26日・27日 [場]新潟県中頸城郡吉川町尾神岳 [連]吉川町役場産業課 TEL.0255-48-2311

### 鳴倉カップ(PG)

6月9日・10日 [場]新潟県北魚沼郡小出町鳴倉山エリア [連]大会実行委員会代表 南雲昌孝 TEL.02579-2-7837

### ハンググライダー世界選手権

6月15日~7月1日 [場]スペイン、アンダルシア地方

### パラグライダー世界選手権

6月17日~7月1日 [場]スペイン、アンダルシア地方

### JHF6月総会

6月下旬予定 [場]未定 [連]JHF事務局 TEL.03-5840-8311 \*3月総会で中止になった、JHF現役員の任期満了に伴う役員選挙を同会場で行う予定。詳細は未定。

### 2001ホルンパレーカップ(PG)

9月1日・2日 [場]長野県山田温泉スキー場 [連]大会実行委員会(アエロタクト内) TEL.03-3608-8626

### スキージャムカップ2001(PG)

9月22日~24日 [場]福井県スキージャム勝山エリア [連]大会実行委員会(スキージャム勝山内)TEL.0779-87-6311 \*FAIカテゴリ-2大会の予定です。参加にはスポーティングライセンスが必要。

### 2001Cooフルーツカップ(PG)

10月6日~8日 [場]茨城県新治郡八郷町エアパークCoo [連]大会実行委員会(エアパークCoo内)TEL.0299-44-1408 \*FAIカテゴリ-2大会の予定です。参加にはスポーティングライセンスが必要。

### 2001阿波の国 四国三郎

パラグライダー大会

11月23日~25日 [場]徳島県三馬町 [連]大会実行委員会 TEL.0899-75-4766

# 委員会の動き

## PG競技委員会 委員長 曾我部 真人

いよいよ6月に迫った世界選手権に期待が高まってきました。日本選手7名は、辻強、川地正孝、扇沢郁、只野正一郎、宮田歩、水沼典子、田中美由喜。日本を代表する押しも押されぬ顔ぶれで、戦います。

選手を支えるチームリーダーに半谷貞夫氏、サポートには宇治山寛、佐藤良太。そしてチームドクターとして中村哲彦医師が行きます。

2001年度のジャパンリーグは、登録方法やシステムに大きな変更が出たにもかかわらず選手、主催者の皆様のご理解とご協力でスタート出来、ほっとしています。初戦の丹那から2本成立と幸先の良いスタートで、次の大会にも期待が持て楽しみです。

JHF本日も通常総会が終了し2001年度の予算編成も終わり、各委員会もスタートを切っています。競技委員会も同じで、システムが変更になった上で様子を見て次のステップを切りたいと思っていますので、皆様のご協力をお願いします。

## HG競技委員会 委員長 大澤 豊

吹く風も一段と爽やかに感じられる今日この頃、皆さまはいかがお過ごしですか？3月18日～24日に茨城県八郷町にて「2001年ハンググライディング日本選手権in八郷」が開催され、5本成立で幕を閉じ、大門浩二選手が優勝しました。結果の詳細はホームページに掲載しています。

ハンググライディングシリーズの次の開催は、4月29日～5月2日「HG日本選手権プレ山形大会in南陽」、5月3日～6日「第17回池田山スカイフェスティバル」が予定されています。詳細をホームページでご覧になり、どしどし参加してください。

また、公認大会の「足尾オープンカップ2001」の結果をホームページに掲載しています。

尚、事務局にメールをくだされば競技委員会インフォメーションをお送りします。HG競技委員会事務局 FAX.0299-44-1346 E-mail:haku@tomato.saino.ne.jp http://tomato.saino.ne.jp/haku/

JHF-HG.html

## 教習検定委員会 委員長 小野寺久憲

3月上旬に委員会会議を開催し、2001年度の事業計画と実施方針を決定いたしました。主な事業計画をご紹介します。

2001年度JHF教員研修検定会

11月12日頃から5日間、茨城県新治郡で開催予定

2001年度JHF教員更新講習会

12月上旬の3日間、茨城県新治郡で開催予定

4月下旬「JHF教員の広場」を公開

ホームページを作成中です。教員・助教員、そしてこれから教員を目指すとする

方々にとっても有益な情報源となることはもちろん、教員の皆様を通じ教育現場の声が目撃にJHFへ届くよう配慮いたします。将来はこのホームページが教育実務マニュアルとして機能することを目指しています。教員、助教員、教員資格取得を目指す方は、是非ご覧になってください。

DHVへ委員を派遣

6月下旬、DHVへ委員を派遣いたします。世界的地位と実績を積み重ねているドイツハンググライディング連盟、その運営や教育、安全管理など、あらゆる面で学ぶべきことがあります。詳細な調査と視察を行い、私たちのJHF運営に反映させていきます。すでに3月上旬、委員会とDHV幹部が会議を行って具体的な話し合いを始めています。

## 補助動力委員会 委員長 山崎 勇光

補助動力委員会は、JHFホームページの委員会のページにトピックス、各種議事録、各種規程、各種名簿を掲載しております。「学科問題にチャレンジ」というタイトルで問題集も掲載しており、内容は航空法規、航空航法、航空工学、動力装置の取り扱い、動力装置に伴う飛行技術、緊急時の処置、安全対策、その他航空全般について掲載しています。補助動力をすでにお持ちの方、これからチャレンジしようと考えている方、ハングやパラで飛んでいる方にも参考になる事を多々掲載しており、一度チャレンジしてみたいかどうでしょうか。アレットという疑問とともに、新たな補助動力の楽しみ方を発見できるかも知れません。全問解答された方(先着10名様)には茨城県板敷ハングエリアのランディングカフェで、ホットで美味しいカレーをサービス等計画しています。

ご連絡をお待ちしています。

TEL.090-3334-9625 ブリーズィ・スポーツ山崎まで。

## 制度委員会 委員長 小林 秀彰

3月の総会で一フライヤーの意見陳述により緊急動議が可決され役員選挙が延期になりました。4月の臨時総会で選挙制度の見直し案を可決し、6月の総会で再度役員選挙を実施しなければ、JHFの業務が滞ってしまいます。

制度委員会の緊急課題として、6月の総会で再度役員選挙を実施する為の「選挙制度の見直しを含めた選挙制度(案)」を作成中です。4月臨時総会での正会員の賢明なるご審議をお願いいたします。

理事会からの諮問事項

1: JHFフライヤー登録による都道府県連盟の規約案作成

理事会へ第1回答申提出済み

2: 優良パイロット表彰制度の検討  
安全性委員会と連携を図り、案作成中

3: 公認規程案作成

理事会へ第1回答申提出済み

委員会としての理事会への提案事項  
JHF規程、規約、の変更、新規作成に伴う文書管理、検討機関の必要性について

JHF制度総覧のCD盤を検討中

[未掲載規程]

フライヤー会費規程、JHF会員会費規程、安全性委員会規程、競技規程 他

JHF運営規程の見直し

部、局、室の根拠の作成(定款24条...)

定款、規約、規程の解釈の標準化と見直しを検討中

その他

総会、理事会決定事項に対する不服申し立て制度の提案

理事会決議事項の周知徹底方法の見直し(広報手段など)

制度委員会では現在わずか2名で上記の事項に取り組んでいます。全国フライヤーのために一肌脱ごうという方、是非制度委員に応募してください。ご連絡はJHF事務局まで。

## 安全性委員会 委員長 城 涼一

3月13日の総会で正会員の方数と情報交換の機会を得ました。事故については把握されているがJHSCに報告されないものも少なくないとの声がありました。この現状をふまえ、正会員の方々に事故情報の収集(調査)にご協力いただくのが、まさに「安全対策委員」制度の趣旨です。正会員の皆様の厳しい状況についても認識しております。正確な事故情報の収集のため可能な限りのご支援をお願い致します。

これまで収集された事故情報を集大成する『気の遠くなるような作業』にも担当委員が既に着手しています。

事故調査の手法等については、JHF内に常設委員会を含め専門知識・経験を有する者が少ないので、国土交通省等とも連絡をとり安全確保のためのJHSCの事故調査能力をさらに高めたいと考えています。

今期重点事業の「安全講習」については、独自の救急法の編纂を日本救急医療財団と行い、その内容等を核として実施する予定です。

機材等の安全基準に関しては、まずパラグライダーについて見直し作業に着手します。モーターパラグライダーの動力とキャノピーの適合性基準の改訂は、補助動力委員会と連携協力して行います。

JHSC優良パイロット表彰の申請手続受付を近く開始できるよう準備中です。特に10～20年と安全飛行を実践してきたベテランパイロットの方々は是非申請し、これからも他のフライヤーの模範であり続けていただきたいと思います。尚、この表彰制度は動力なしのハンググライダー・パラグライダーのパイロットを対象とします。

安全性委員会の活動の詳細はJHFホームページをご覧ください。

# 理 事 会 ダ イ ジ エ ス ト

2月18日理事会  
 2001年2月18日(月)13時30分～18時 場所:JHF事務局会議室 出席:川添、小林、朝日、関谷、岩間、田中、星野、松田、横尾各理事 宮川監事 欠席:渡邊、松永各理事 坂本監事 議長:星野

定款の内容変更について審議  
 JHF定款の第2条、JHF事務所所在地を現住所に変更することを総会に上程する案を川添が提出。賛成7、反対0、棄権1で、総会上程を承認。  
 正会員事業費還付について審議  
 朝日より提案、「地域ハンググライディングスポーツ振興事業費(旧助成金)交付及び正会員費の納入について」採決。賛成8、反対0で承認した。  
 P G日本選手権開催地について審議  
 2002年度日本選手権開催地を、賛成8、反対0で岡山県大佐町、大佐山フライトエリアに決定。  
 P Gルールブック一部修正について審議  
 大会規則に競技の平均最大風速制限を記載することについて。賛成8、反対0で、P Gルールブック一部修正を承認。  
 文書理事会結果の承認  
 以下の3大会をカテゴリー2競技会としてFAIに申請することについて、文書理事会を行った。回答数は10、結果は、Oshino Rigid Oper HGクラス2が賛成9、反対1、Cooスプリングカップ(P G)が賛成10、反対0、立山らいちよパレーカップ(P G)が賛成10、反対0。以上の結果を、賛成8、反対0で承認。また、2002年HG日本選手権開催地について文書理事会を行い、回答数9、賛成9、反対0だった。これを、賛成8、反対0で承認。開催地を山形県南陽市にする。

技能証番号復活について  
 資料のみで議案書が提出されてないため、また、さらに情報が必要との結論に達し、継続審議に。  
 事務局長退職慰労金について審議  
 元事務局長在任中の理事会議事録が不足しているため、横尾元事務局長への退職慰労金支払いについて、議事録が

揃うまで延期する案が出された。条件を付けずに支払うが可能な限り揃えることという対策が出され、原案に賛成2、対策に賛成2、横尾は審議不参加で早期決済に決定。

役員選挙について  
 川添が埼玉県連の候補推薦を得られなかったことに関し、1フライヤーの問題として経緯説明。1フライヤーとしては、理事会を過ぎなければ総会に上程できないため、理事会での上程承認の要望が出された。これに対し、内容等には触れず、総会上程の可否を採決することになった。賛成5、反対1、棄権1(川添は採決不参加)で上程決定。  
 3月12日理事会  
 2001年3月12日(月)18時～20時30分 場所:JHF事務局会議室 出席:川添、小林、朝日、関谷、岩間、田中、松田、松永、横尾各理事 宮川監事 欠席:星野、渡邊各理事 坂本監事 議長:松田  
 文書理事会結果の承認  
 HG教本の印刷発注先決定について文書理事会を開催。結果は返答数9、賛成8、反対1。この結果を、賛成5、反対1、棄権1で、承認。発注先は日本印刷(株)に決定。  
 職員新雇用について審議  
 川添より事務局職員として新雇用の提案と説明。候補者の添石氏の自己紹介と質疑応答の後、賛成7、反対1、棄権0で添石氏の採用を承認。  
 3月28日臨時理事会  
 2001年3月28日(月)18時～20時 場所:JHF事務局会議室 出席:川添、小林、朝日、関谷、岩間、田中、松田、松永、横尾各理事 欠席:星野、渡邊各理事 坂本、宮川各監事 議長:松永  
 公平な選挙を行うための条件整備について審議  
 制度委員会答申案を先に審議するが(朝日案)東京都連他県連の提案を先に審議するが(川添案)採決。朝日案賛成3、川添案賛成4名、棄権1で、双方過半数にいたらず、再度話し合いの後、朝日案が取り下げられた。都道府県連盟からの意見・提案の取り扱いについて、次のように集約され決議。

1.正式に提案されているものは、総会議案として認める。2.制度委員会からの答申は総会資料として配る(議案とはしない)。3.意見提案を出した正会員へ、総会に上程する案があれば正式に提案してもらおう。以上を賛成7、反対0、棄権1で、可決。  
 臨時総会について審議  
 臨時総会を2001年4月23日(月)13時～16時に東京都大崎・労政会館で行うことを賛成8、反対0、棄権0で可決。  
 2001年HG世界選手権日本チームメンバーについて審議  
 HG競技委員会から提出されたチームメンバーについて全会一致で承認。賛成8、反対0、棄権0。  
 2001年PG世界選手権日本チームメンバーについて審議  
 補欠をPG競技委員会に一任することを付して、全会一致で原案通り承認。賛成8、反対0、棄権0。  
 FAI/CIVILデレゲート変更について審議  
 新デレゲート:田中美由喜理事を全会一致で承認。賛成8、反対0、棄権0。  
 事務局の体制について審議  
 小林は4月以降パート契約を更新しない。川添は更新する。会長・副会長がパート契約を結ぶということは異例だが緊急避難的に承認するに賛成6、反対0、棄権0。  
 事務局長代行について審議  
 原案:事務局長を小林が兼任、事務局長代理に添石 対策:事務局長を川添が兼任、事務局長代理に添石 原案に賛成5、対策に賛成2、棄権0で原案を可決。  
 委員総会の開催について審議  
 常設委員会委員全員を集め委員総会を4月17日に大崎労政会館で開催する案を賛成7、反対0、棄権0で可決。  
 2000年ポイント計算の費用について審議  
 全会一致で原案を可決。賛成8、反対0、棄権0。  
 埼玉連連からの質問状について  
 埼玉連連から3月通常総会第4号議案についての質問状について、次回までに川添が返事を用意し、継続審議。

## 理 事 活 動 報 告

JHF理事は、それぞれが担当する事業が滞りなく進行するよう、さまざま仕事をしています。  
 1月下旬から3月下旬までの活動内容を各理事に報告してもらおう。

会長 川添 喜郎  
 本来なら役員任期はあと4日なのですが、3月総会で選挙の中止と6月総会での実施が決定されましたので、定款に従い任期が6月までとなりました。ご報告致します。  
 この2ヵ月は3月総会に向けて事務的な要素に忙殺されました。一つ一つご報告できないので、主だったもののみご報告します。2月18日は理事会。3月総会の議題を中心に審議。21日はスポーツ振興基金来年度申請のヒアリング。学校健康センターに出向き約2時間にわたり指導と説明を受けました。特にサッカーくじの助成金についても詳しく聞いてきました。今から準備が必要。3月1日は普及振興室主管の安全セミナーに出席。多くの参加者の熱気に驚きました。また、その前日、講師に招聘したDHVの技術委員長ハンネスさんとテストパイロットのハリーさんが、事務局まで挨拶に来られました。担当の田中理事、ご苦労様でした。1日夜、常任理事会。12日は理事会。13日JHF総会と、目まぐるしい毎日でした。18日、茨城県八郷町で開催の2001ハンググライディング日本選手権in八郷の開会式に出席。関野和夫八郷町長はじめ議員さん、地元の皆様にも厚くお礼を申し上げます。大会は24日成功裡に終了。茨城県連はじめ板敷エリアの園部会長さん、大会スタッフの皆さん、本当にご苦労様でした。  
 副会長 小林 朋子  
 事務局では希望の正規職員が採用されました。非常に優秀な職員ですので、皆さん大いに期待してください。  
 CIVL総会に出席してまいりました。報告書をホームページに掲載しましたのでご覧ください。  
 理事の任期も残り僅かになりました。懸命に構築したデータ管理システムも軌道に乗り、安心して未来のJHFに引き継ぐことができそうです。このシステムは信頼性の高さが大きな特徴です。必要なデータを瞬時に取り出し、統計データの作成も完璧にできるようになりました。人件費は以前の方法をそのまま引き継いだ場合に比べ年間約200万円削減され、会費のコンビニ振込みを可能にし、確実なデータ管理体制を作りました。レイド5というハードディスクを複数使ったサーバーを使い、別にテープによるバックアップも取っていますので、皆さんのデータは確実に保管されています。かかった費用は約700万円で、会員データと技能証データをマージさせる作業や会員証と技能証の出力を含めた設計費用と機材が凡そ半半ずつでした。ご質問のある方はJHFホームページを送ってください。  
 常任理事 朝日 和博  
 3月総会で2001年度の予算案を承認いただきました。新年度はJHFのフライヤー会費が増加していくので、広報関係の支出が増えますが、皆さんに直接JHFレポートが届く事になり、より新鮮な情報を手に入れる事が出来る様にな

りました。また、新年度の予算では競技関係の予算が増額となり、日本選手が世界的ステージで活躍される事が期待されています。  
 この後は2000年度の決算作業が忙しくなります。それと同時に臨時総会の開催。HGの日本選手権が前倒しになった事等による補正予算案の検討も進めていく事になります。  
 常任理事 関谷 暢人  
 この2ヶ月間の理事活動は「3月通常総会」に忙殺された。常任理事として、また、総務係としての役目の一つとして、1年間の締めくくりである「総会」を順調に終わらせること(決して、「シャンシャン総会」ではない)が任されている。そのためには、事前の準備として「議案作成」などがあるが、担当ががいるため、直接的に作ったりすることは少なく、相対的にまともな上げることが仕事である。その一つとして「シナリオ」作りが必要なのだが、今回は「議案審議結果」によっては、「どんでん返し」が予想されたため、「バズル」のように数通りの「シナリオ」を作らざるを得なかった。そこで、一番活用されたのが一台のノートパソコンと携帯電話であった。関係者とのメールを活用しての「シナリオ作り」は、この道具があればできるものではなかった。これらを使い始めて5年ほど経つがこれほど活躍したことはなかった。通常は仕事場と自宅を往來するぐらいであったが、今回は移動先でも使い、時には「電車の中」でも稼働させた。時間と場所を問わず作業を進めることができることは便利ではあるが、逆に睡眠時間までも取られ「あだ」を作ることにもなった。良くても悪くても、当分の道具にはお世話になることだろう。(ちなみに、この原稿も「残雪の多い北海道」において作成し、広報出版局にメール送信したものである。)  
 理事 岩間 雅彦  
 理事の任期も僅かになってきました。任期中にハング教本を完成させるべく頑張ってきましたが、印刷段階までやっとこぎつきました。また、2001年のハングの日本選手権が私のホームエリアの板敷で3月18～24日に行われ、私も実行委員を務めました。7日間のうち5日は競技が成立しましたが、実際には強風に悩まされ、好ましいフライト条件は最終日のみでした。それでも最終日には92kmのタスクができたので、参加された選手の皆さんには何とか満足していただけたのではないかと思います。  
 理事 田中 美由喜  
 2000年度JHFセイフティセミナーとして、DHV技術主任をお呼びしてパラグライダーのセイフティセミナーを3月1、2日に東京の航空会館にて開催した。10年以上もDHVにてパラグライダーのテストに実際かかわってきた、ハンネス・バインINGER氏とハリー・ブント氏の講義は、DHVテス

トの細部にわたったもので、参加した教員たちの質問にも熱がこもっていた。DHVのテストのみならず、ドイツの教員システム、スクールシステムの説明も加わり、ドイツにおける問題と解決方法なども披露。ドイツの問題に対する取り組み方の姿勢など、参考になることや、また、日本のシステムの良い部分等あらためて評価できることもありました。  
 参加者の皆様にも大変勉強になったことと思います。  
 4月14、15日はつくばにおいてパラグライダー・ハンググライダーの展示会フェアJAPPEが開催されます。JHFのブースも出展してフライヤーの皆様にもJHFの活動のアピールをしたいと思っております。  
 理事 星野 納  
 補助動力委員会・安全性委員会担当理事としての報告です。  
 まず始めに「補助動力技能証規程の見直しと改定」について、進行状況をご報告申し上げます。  
 補助動力委員会では、下記の三つの改革案を検討してきましたが、今般の役員選挙延期に伴い、スケジュールは大幅に遅れることになりました。新役員最初の4月理事会審議で承認を受ける予定でしたが、6月以降にずれ込んだため、このように早くでも夏以降の実施になります。  
 改定1:補助動力A級・B級練習生技能証の廃止  
 改定2:F G補助動力ノービスパイロット技能証の名称変更  
 改定3:F L M・P P Gクラス1既得者に対し、JHF教員の推薦により補助動力ノービスパイロット技能証MPGフライヤー技能証)の申請資格を与える。  
 申請の条件  
 (1) JHF補助動力証を保有するJHF教員の推薦。  
 (2) JHF補助動力証学検定合格。  
 (3) JHFフライヤー会員登録。  
 安全性委員会は全員が電子メールに熟知しており、ほぼ毎週活発な協議を重ねています。メール会議の内容は下記の2題が中心になっています。  
 (1) 全国47連盟における事故調査員(仮称)の設置案。  
 (2) 2x2フティーパイロット表彰制度(仮称)の新設。  
 上の(2)に関して制度委員会と合同で内容を検討し、ほぼ全容が成文化されたのですが、これもまた、理事会上申は今夏以降となりました。  
 理事 松田 保子  
 2月20日、広報出版局会議。2001年度の局の動き、JHFレポートやホームページの内容について検討しました。広報出版の仕事は、地道な作業の積み重ね。常に心掛けるのは、正確な情報を誰にでも理解できるよう伝えること。これがなかなか難しいのですが、.....努力します。



# @sky

空の情報いろいろありのページ、その名もアット・スカイ。  
いつでも心は空の彼方というあなた、必読！  
もちろん寄稿も大歓迎。  
「お題はなあに？」や「大会報告」、エリア紹介、フライト自慢、  
JHFへの意見など、どしどし送ってください。  
koho@jhf.skysports.or.jp FAX.03-5840-8312

## HG&PG 世界選手権出場選手に熱いエールを。

今年はハンググライディング、パラグライダーとともに、二年に一度の世界選手権の年。今回は、両大会ともワールドエアゲームズの催しとして、スペインのアンダルシア地方で開催される。6月14日から7月1日までのハング世界選手権はアルゴドナレスで、6月17日から7月1日までのパラ世界選手権はグラナダで、それぞれ激戦が繰り広げられる。特にパラは、昨夏のワールドカップ・グラナダ戦で辻強選手が優勝しており、日本選手が表彰台に上る姿が見られるかも...と、期待の声しきり。

日本チームのメンバーは以下のとおり。梅雨の日本から灼熱のスペインに、熱い声援をおくろう。

ハンググライディング日本チーム  
チームリーダー：内田孝也  
クラス1パイロット：大門浩二、平林和行、太田省吾、外村仁克、峰岸正弘、氏家良彦（クラス1補欠：山本真、富原淳）  
クラス2パイロット：坂垣直樹、境卓史、古坂学俊、大沼浩（クラス2補欠：藤田直己）  
アシスタント：2名（未定）



前回のHG世界選手権トップ3。さて今回は.....

パラグライディング日本チーム  
チームリーダー：半谷貞夫  
パイロット：辻強、川地正孝、扇澤郁、只野正一郎、宮田歩、水沼典子、田中美由喜  
サポート：宇治山寛、佐藤良太  
ドクター：中村哲彦

なお、両チームの活躍をJHFホームページに掲載する予定。どうぞお楽しみに。

### 卒業

僕には同じ空を愛する、自慢の仲間たちが大勢います。スタイルは違えど、フライトに情熱的であり、飛び以外でも本当に気持ちのいい仲間たちです。春が来て、離れてしまう仲間がいます。約束無しで一緒に飛べた日々とはお別れです。でもお互いに飛び続けましょう。また、空で再会する日まで。  
ペンネーム：さくらさく

### 華

私の自慢はこの機体です。灰色メインに左右非対照で朱色が入ったXc。ウィングレットがイカしてます。決して新しくない、むしろボロい機体ですが、私はこれが好きです。名前もありますよ、風華っていいです。そうです、誰が何と言おうと、これは自己満足です。  
ペンネーム：ウィングレット命

### プライベートブランド??

僕の自慢は自作のスピードアームです。グライダーの色にあわせて、自分でデザインし、ロゴマークまで入った自信作です。使っているうちに注文が来るようになり、何本かカラーオーダーで作らせてもらいました。アパレルブランド立ち上げるか？  
ペンネーム：日暮里は布の街

### 運も実力のうち??

僕がまだ学生の頃の話です。乗換えたい

のにお金は足りず、しかし機体は注文済み。しかも届くのは明後日。茫然自失で家で一人かくれんぼを繰り返す僕にその知らせが届いたのは、正月の馬鹿騒ぎも一段落ついて落ち着きを取り戻し始めた、ある寒い日の午後でした。悪友からのその話を、当時の僕がわかるように要約すると、どうやらさびれたこの街に明日、新しいパ

# お題はなあに?

青空に向かって胸を張ろう。

今回のお題は

「みんな聞いて！私の自慢話」です。

チンコ屋ができるらしい。当然次の日行きました、打ちました、儲けました、15万円。その金で無事乗り換えられました。皆に「アブク銭で買った機体にはパブルサーマルしかこないよ」とか言われても、その時の僕は、確かに勝ち組でした。  
ペンネーム：パンチ

### 日本一のパン!

うちのサークルの車は自慢の一台です。

なにせ、しゃべりますから。「バックします」なんてお手の物。右に左に何と饒舌なことでしょう。

さらにすごいのは電子工学科のAさんと機械工学科のK君が専門を活かして作製した電飾にあります。ウィンカーと連動して流れるように点滅する色とりどりのライトは見る者に感動を与えます。航空宇宙工学科の英知を結集して飛べるようになったらまた報告させていただきます。  
ペンネーム：ナイト2000

次回のお題は「飛べない時はコレ！」

次号の発行は6月20日、梅雨真っ最中。皆さん、飛べない時は何してます？ あなたの「コレ！」をお送りください。

\*

このコーナーでは、お題にそった皆さんの体験談をお待ちしています。笑える話、ホロリとくる話、ビックリする話、大歓迎。200字程度の文章にして、EメールまたはFAXでお送りください。ペンネーム、氏名、住所、電話番号、Eメールアドレスも忘れずに書き添えてください。作品採用の方には、ささやかなプレゼントあり！  
Eメール:koho@jhf.skysports.or.jp  
FAX.03-5840-8312

「JHFレポートお題はなあにに係」まで。

今回の原稿締切は5月15日です。なお、文章の主旨を変えずに編集させていただくことがあります。

# パラグライダー 今昔物語

## 第七話 APEX

栗山 公秀

### 懐かしのあの機体、忘れられないこの機体、 日本のパラグライディング史に名を残す翼、再登場。



1982年1月13日、フロリダ航空のB737型旅客機が離陸に失敗、凍てついたワシントンのポトマック川に墜落しました。多くの市民の目前で起こったこの事故は、世界中に衝撃を与えました。

このときジェット旅客機を失速させたのは、主翼に降り積もった雪でした。待機中に雪が主翼に凍り付いて付着し、滑らかさを失ったために失速を起こしたのでした。

この事故を引き合いに出すまでもなく、翼の表面の滑らかさが翼の性能を左右することはみなさん存知だと思います。そのためたとえばハングライダーはパテンを整形パテンにして、その数を増やしました。

パラグライダーは、翼形をエアインテークからとりこんだ空気による内圧(ラム圧)に頼っています。早い話が膨らんでできてるわけです。そのためリブとリブの間はどうしても膨らんでしまいます。

初期のパラグライダーはまさにでこぼこで、まるで工場のかまぼこ屋根のようでした。リブの数を増やせばある程度膨らみを押さえることができますが、市販機で最初に成功したのは、国産機ファルホークAPEXでした。

1989年の暮、ファルホークから発表されたAPEXは、より美しい楕円翼に進化し、多数のリブで構成されたキャノピーは滑ら

かな翼を実現しました。ライザーは4本でした。

エアインテークはオープンタイプ、そのかわり非常に細い開口部です。中央部以外はスリットのように細いインテークですがプロタイプは全エアインテークがスリットでした。これじゃあんまり……と思ったが、プロダクションモデルではさすがに中央部は広がったわけですが、こればかりはあまりカッコよいデザインではありませんでした。

APEXには「フラップ」なるものがあります。フットバーに連動してDライザーが15cmほど引かれるというもので、迎角をあげて浮きを更に良くするというものです。今のアクセルとちょうど逆ですね。

当時のパイロットの中にはこれを使い、さらにブレークコードでスピードを落とし(フラップを使用するとブレークが軽くなる)セントリングに入る人がいて、よくフラットスピンに入れてたようです。

1990年、フルモデルチェンジともいえる仕様変更があります。APEX-MRの登場です。インナーリブにメッシュ状のクロスを、なんと全面に採用(メッシュリブ)しました。

普通、インナーリブはサイドベントホールと呼ばれる穴を通して空気が移動します。キャノピーがつぶれてエアインテーク

が塞がっても、サイドベントホールを通して空気が流れてキャノピーが回復するわけですが、メッシュリブはその圧倒的に優れた空気透過率で、すばやいリカバリーが可能(本当に早かった)です。

普通の網だと変形してしまうので小さい穴が無数に空いたクロスを採用していましたが、さらに変形防止にとトラス状にテープが縫い付けられていました。

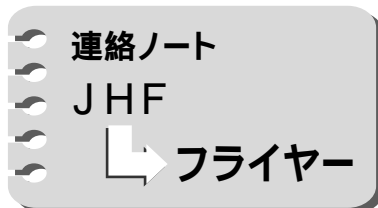
またエアインテークがテーパー状の連続したデザインに変更され、格段にカッコよくなりました。

APEX-MRはその取り扱いやすさで大ヒットしました。APEXからの乗り換え組もかなりいたようです。

さて、1992年頃ファルホークのカタログから姿を消したAPEXですが、何と1995年に再び登場します。メッシュリブを止めVリブに、トレ・リングエッジ側にハーフリブを入れたAPEX-は、初代APEX乗りにはとても懐かしい気持ちにさせるグライダーでした。

栗山公秀(くりやま公秀)

初フライトは1987年7月、それ以来パラにはまる。コンペにも参加していたが今は月1~2日程度のマンスリーフライヤー(とほほ)。ホームエリアはスカイパーク宇都宮。現在二児の父。



#### 事務局新職員をよろしく

3月に待望の事務局正規職員が採用されました。添石良健(そえいしりょうけん)、沖縄県出身です。これまで積み重ねてきた経験を活かして早くも頼りになる存在になっています。ハング・パラグライディングの経験はありませんが、ぜひ体験したいと意欲満々。

「これから添石(事務局長代理)を中心に、ますます充実した事務局となるよう、努力していきます。皆様のご指導、ご協力をお願いします。」と、職員一同。

暖かな季節になって、技能証の申請数も増えてきます。多忙な時期を目前にして、事務局職員は気合を入れて申請を待っています。

#### ハンググライディング教本が完成

ハングフライヤーの皆さん、長い間お待ちしました。トレーニングの友、ハンググライディング教本がようやく完成しました。A級練習生課程からパイロット課程まで、JHF技能証のカリキュラムにそって飛行技術などの解説をしています。いつでもどこでも読めるように、スクールやショップで、ぜひご購入ください。JHF事務局でもご注文を受け付けます。頒布価格は1900円(送料別途)です。

#### JHFへの送金は銀行/郵便局に振込を

JHFでは、事務局業務の円滑化を図るため、技能証申請料や教本代金など、すべての入金を銀行振込または郵便振替に限っています。現金は受け付けませんので、ご注意ください。直接事務局に送金された場合、そのまま返送することになります。

#### 申請料等の振込先の名称変更

各種申請料や教本代金などを振り込んでいただくJHFの銀行口座は、さくら銀行にありましたが、合併により4月から「三井住友銀行」に名称が変わりました。ご注意ください

い。名称以外の変更はありません。

三井住友銀行 小石川支店

(普通)3488605

日本ハンググライディング連盟

#### フライヤー会員登録を更新する時は

JHFフライヤー会員登録の有効期限切れが近い方には、登録更新の用紙(振り込み用紙)を事務局からお送りしています。この振り込み用紙は、1年登録用と3年登録用、2種類をお送りしているので、郵便局またはコンビニエンスストアで会費を振り込む際に、1年用と3年用どちらか一方を使用してください。

#### JHFへのご意見をお送りください

JHFへの意見をJHFレポートに掲載します。あなたの考えをファクスまたはEメールでお送りください。前向きなご意見を待っています。匿名での掲載も可能ですが、送稿時には必ず氏名・連絡先を明記してください。

JHFレポート意見箱係

FAX.03-5840-8312

Eメール:koho@jhf.skysports.or.jp



## 大会報告

HANGGLIDER関西選手権2001  
2月22日～25日 和歌山県粉河町 紀ノ川  
フライトパーク

[総合]

- 1位 平林 和行 茨城県 1248.9点
- 2位 板垣 直樹 茨城県 1195.5点
- 3位 大門 浩二 茨城県 914.0点
- 3位 山本 貢 茨城県 914.0点
- 3位 鈴木 博司 三重県 914.0点

[女子]

- 1位 岡田 明子 静岡県 530.0点

今年は、通常の気圧配置にならず、なかなか紀ノ川の良い気象にならない。そんな中行われた本大会も、この影響を受けてしまった。初日はそこそこの天気で、2名のゴールを出し、レースを引っ張る形になった。迎えて2日目は、気圧配置からは考えにくい西風に泣かされ、ゴールが出ないままであった。3日目は予報通りの雨で、ひと時の休息といったところ。そして最終日。この日にかけたい地元選手と上位を占めている関東勢との戦い。いったんはゲートオープンされるものの、雪雲に遮られて、すぐに

ゲートクローズ。その後、晴れ間が広がり、競技再開となる。強めの風にどの選手も四苦八苦しながら、パイロンを重ねていく。約30名の選手が出たところでテイクオフ付近を雪雲が覆い、あえなく競技中止を決定した。その結果、初日トップであった平林選手がそのまま優勝となり、商品のDVDデッキを持ち帰った。 [記:宮浦博之]

第5回全日本学生ハンググライディング選手権  
3月6日～8日 茨城県八郷町 板敷エリア

[総合]

- 1位 石坂 繁人 EROSPAC 358.5点
- 2位 増田 憲治 AIOLOS 333.7点

[女子]

- 1位 野入みゆき FALSADA 134.5点
- 2位 白岡 彩乃 FALSADA 50.7点

はい、今回の学選は板敷で行われました。板敷は皆さんご存知のとおり春はクロカンの



雪雲の下でパイロットフリーフィング。

の記録を狙えるエリアとして有名です。学選もBIGなタスクでの熱い戦いが期待されたのですが...

1日目・強風。しかも朝から。とりあえずテイクオフには上がったけれど機体も組まずにウェイティングし、2時頃キャンセルが発表されました。

2日目・暴風。昨日より強い。受付でキャンセルが発表され、若者達は町に繰り出したり、隣の足尾で飛んだりしました。夜のレセプションも強風の下、屋外でゆったりしたもんだから、しかもパーベキュー。かなり苦労しました。

3日目・雪雲。西風が落ち着いてから雪雲が来るまでの隙間を縫うようなタスクが発表されました。ギャンブルみたいなサーマルに翻弄され、本命がぶっ飛ばさな、しっかりゴールする選手もあり、大会もなんとか成立しました。 [記:照]

Cooスプリングカップ

3月17日～20日 茨城県八郷町 エアパークCoo

全国から75名の選手が集い、ビッグタスクを期待したが、コンディションに恵まれず、フライトはできたものの不成立となってしまった。 [記:神山和子]

## PARAGLIDER STUDENT FESTIVAL IN ASHIO

学園祭のように参加者全員で盛り上げる大会。それが、パラグライダー・スチューデント・フェスティバル。春休みの3月12日～15日に茨城県足尾エリアにて開催した今大会は、北は青森から南は九州まで全国から学生が集まった。「とにかく華やかな大会にして、みんなで盛り上げよう」という雰囲気は全面に押し出された大会だった。

3月12日、公式練習日。早朝から雪が降り始めた。雪の多い地方から来た人たちは渋い顔。選手が集まらないのでは...と心配したが、当日エントリーを含め35人の学生フライヤーが集まった。開会式が始まる頃には雪も止み、選手たちは条件はあまり良くなかったものの思い思いにフリーフライトを楽しんだ。大会関係者と選手には、参加賞として名札と名刺を配った。フライト後にはランディング場で名刺交換が楽しそうに行われており、かなり好評だった。

13日、大会競技1日目。朝から風が強い。とても飛べる状況ではなかった。競技のかわりにこの日はフライトセミナー。宮田さん、長島さん、城所さんという、3人の方が当日いきなりお願いしたにもかかわらず、快く引き受けてくださった。せっかくのフェスティバルだから安全講習会とはちょっと違うお話をしてもらった。「彼氏彼女に『私とパラグライダー、どっちをとるの?』と聞かれたらどう答えますか?」という話題には、みんなが盛り上がらざるをえなかった。ま

た、某雑誌のパラコレの取材が来てくれたのは、とても楽しいイベントになった。「これがきっかけで芸能界デビューしたらどうしよう...」などといらぬ心配をしている人もいて、笑えた。結局、一日中風がおさまらず、この日は不成立。午後から茨城観光をみんな楽しんだようである。

14日、大会競技2日目。朝は比較的弱い風で、どうにか飛べそうな感じだった。選手は早めにテイクオフに上がり、飛びチャンスは待っていた。が、徐々に風が強くなりゲートオープンが危ぶまれるようになってしまった。とりあえずウインドダミーの二人がテイクオフしたが、ものすごい勢いで上昇はするものの機首を風上に向けてと殆ど前に進まないくらい上空は風が強かった。上級機でこんな状況だったものだから、当然ゲートはオープンしない。風がおさまるまで選手の間にはテイクオフで待機。すると、誰かが回収セットからロープを取り出し、突然なわとびが始まった。マイムマイムを踊り出す人なども現れ、テイクオフは大会の雰囲気から一転、遊び場と化した。ランディング場でも音楽を流しながら、フリスビーやパラカイトで遊びだす。たっぷり遊びおわっても強風がおさまらず、この日も不成立。しかし、選手もそれ以外の人もたっぷりとお喋りができ、それはそれで楽しめたのではないだろうか。

そして夕方からレセプション。競技が出



賞品の仮装グッズをつけて記念撮影。

来なかったせいで、体力は有り余っていたようだ。こちらで騒ごうとばかりに選手もスタッフもキャンプファイヤーとパーベキューに群がった。この時期、まだ日が暮れると肌寒い。そんな中、裸にオムツ、そしてベビーパウダーのやつらが暗闇から登場した。そう、彼らはパッパビー。今回も遥か宇宙の彼方からやってきてくれたのだ。彼らがオムツを投げ捨てたのを合図に、パーベキューがスタート。6キロ用意した肉もあつという間になくなるほどの勢いだった。ゲームには同エリアのハンググライダーの学生たちも混ざって盛り上がった。

15日、予備日。朝起きた瞬間から強風。誰一人としてフライトが出来ず、午前中に閉会式。結局、大会は残念ながら不成立だったが、みんなは飛べないフェスティバルを楽しんだようである。次回が待ち遠しい。

最後に、参加してくれた選手みんな、スタッフみんな、宮田さん、日下部さん、城所さん、長島さん、柏木さん、足尾エリアのみなさん、どうもありがとうございました!!

[記:実行委員 薄井健吾]



# 世界がひとつになって安全性を高める。2001年CIVL総会報告

小林 朋子

スイスのローザンヌ、オリンピックミュージアムにおいて、国際ハンググライディング委員会（CIVL）の総会が開かれ、（財）日本航空協会が派遣するデレゲートとして出席しました。会期は2月22日から25日まで。4日間にわたる会議の内容について報告します。尚、今回はJHFの田中美由喜理事もオルタネートとして出席しました。

私にはこれが4回目のCIVL総会でした。CIVLについて、どうしてもヨーロッパの主要国の主張が通りやすい環境だといつも感じていましたが、今回の議決された内容を振り返ってみると、比較的バランスの取れた内容になったと思います。多くのデレゲートが前向きに議案に取り組んでいるという印象を持ちました。

今回の会議で印象に残った事柄は多いのですが、まず「安全性を高めることへの関心が非常に強い」ということが一番です。前年の総会でFAIカテゴリー（CAT）1競技会に参加できるパイロットの選出方法が定められ、今回も6月のワールドエアゲームズの国別参加人数の決定について分科会で検討され、提案が承認されました。これらの決定を、CIVLメンバーはまず安全性に配慮し、結論を出しています。

競技会には参加したい選手を全員参加させてあげたい、一番よく飛べる機材を使って競技会で勝ちたいという気持ちは誰もが持っています。しかし、1件の事故がハング・パラグライディングにどれだけ悪影響を与えるか、はかり知れないものがありま

す。特にメディアにアピールするチャンスのかい国際大会での事故は致命的です。CIVLで決める多くの規則は、人によっては納得できない決まりもあるとは思いますが、「安全」を優先することを忘れなければ、間違った決断はされないでしょう。

また、各国とも金銭面へのこだわりが強く、財政的に運営の厳しい国が目立ちました。今回の総会でも、採決する時に、その事業で負担しなければならない金額の多少が判断の一部となっていたのは間違いありません。一番の解決策はハング・パラグライディングがもっとメジャーなスポーツになって人口を増やすことでしょう。JHFを含め、世界中でこの課題に取り組まなければなりません。

以下は今回の主な決定事項です。詳しい報告はJHFホームページに掲載しています。

## 2003年以降のスケジュール

2003年パラグライディング世界選手権は、ポルトガルでの開催を決定。テイクオフ場が広くどの風向でも競技できる安全性の高いエリアであることが強調された。

2003年ハンググライディング世界選手権の開催地は、ブラジルに決定。ランディング場が町の中心部にあり、地元とメディアにアピールできる点、フライト確率が高い点が強調された。

2003年PGAキュラシー世界選手権は、スロベニアでの開催を決定。パラグライダーを使って着陸精度を競うアキュラシー競技は、1999年のCIVLで世界選手権として認

められた。

スポーティングコードの変更

会期中に修正案がまとまらず、後日インターネット上に掲載されることに。変更は広範囲にわたる予定で、CAT1競技会の日程やタスク中断時の得点計算方法、GPSによる飛行証明なども含まれる。

## パラグライディング競技会

ワールドエアゲームズ2001の選手数を制限枠いっぱいの150名にしたいとオーガナイザーが要求。このため今回に限っての選手枠決定方法案が出され、賛成多数で承認。ランキング下位の国のエントリー数によっては、日本から追加選手を出せる可能性もある。

CAT1競技会の国別選手数を国際ランキングによって決定することになったため、公平にチーム得点を算出する方法が検討され、各国ともタスク毎に上位3選手の得点を合計し、その総合得点で国別順位を決定することになった。

## ハンググライディング競技会

大陸選手権で選手数に制限がある場合、国際ランキングの50位までに入っている選手は、該当する地域（大陸）以外からでも参加できるという案を可決した。（昨年のヨーロッパ選手権では、ヨーロッパ以外からの参加が認められなかった。）

## ワールドエアゲームズ

ハング、パラともに国際大会開催の実績が豊富なスロベニアが2005年開催地として立候補。賛成多数で立候補を受け入れた。



送・配電線への接触事故が多発  
昨年、ハンググライダー等の送・配電線への接触事故が多発しました。

5月 広島県福山市 ハンググライダー 墜落死亡

6月 広島県尾道市 エンジン付きパラグライダー 墜落負傷

8月 広島県因島市 エンジン付きハンググライダー 墜落負傷

## 接触事故防止と安全確保について

フライヤーの皆さんは送・配電線への接触事故防止のため、付近に送・配電線がある場合は、ルートの見直しをし、安全なルートで飛行を楽しんでください。

やむを得ず、送・配電線付近を飛行する場合は、次の事項にご留意願います。

送・配電線に接触すると、墜落死傷および感電死傷の恐れがあります。

特に、送電線は電圧が非常に高いため、電線に直接触れなくても感電死傷の恐れがあります。

事前に風の方向を確認し、送・配電線に接

## フライヤーの皆様へ 電力会社からのお願い

近すると考えられる場合は、飛行を中止してください。

送・配電線の電線は見えにくい場合、やむを得ず送・配電線上空を横断する場合は、鉄塔の真上を十分な高度を保って飛行するようにしてください。

大会等の開催時ならびに送・配電線に関する疑問・質問については、最寄りの電力会社までご連絡ください。

## 接触事故による影響

ご存じのとおり、現代社会において電気は必要不可欠なものであり、送・配電線への接触事故による影響は相当な範囲に及び、多くの方に多大な迷惑をかけることとなります。

接触事故による停電は、接触時だけでなく、接触したフライヤーを救出する場合も必要になることがあります。

接触事故による停電については、損害賠償等の補償問題が発生します。

接触事故による送・配電線の点検、修理に要した費用については、ご請求申し上げますこととなります。

## JHSC型式登録機

JHF安全性委員会（JHSC）において以下の機体が審査を通り登録された。最新登録状況はJHFホームページの安全性委員会のページをご覧ください。  
<http://jhf.skysports.or.jp/>

## 輸入パラグライダー

2001年3月8日の新規登録  
PI-778 APCO式SIMBA-XS型  
PI-779 APCO式SIMBA-S型  
PI-780 APCO式SIMBA-M型  
PI-781 APCO式SIMBA-L型

## 輸入ハンググライダー

2001年3月14日の新規登録  
I-183 エアボーン式  
クライマックス13型  
I-184 エアボーン式  
クライマックス14型  
I-185 ウイルスウィング式  
フュージョン141SP型

@sky

# タメにならない航空史 - 1

## 究極の曲技飛行

矢ヶ崎弘志

### 空のお

その37

#### 松原 壮馬さん

(まつばら そうま)



ひとつつつい笑顔が印象的な松原君は、日本大学のハング・パラサークルEPOに所属している4年生。ハングをやっています。彼の出身地は石川県。実は、実家が獅子吼エリアから車で15分のところにあるのです。そういうわけで、小さい頃から、ハングのことは知っていたそうです。「なぜハングにしたの?」という質問には、「ハングしか考えられなかった」というほどのはまりっぷり。最近グライダーを乗り換えて、楽しんでしょうがないそうです。

「ハングは自分の居場所。ハングを通して得た友達や先輩、後輩、全てを大切にしてください。がんばってください!」

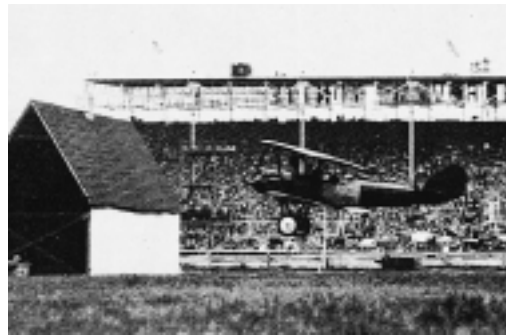
第一次大戦後、軍隊帰りのパイロットたちが始めた曲芸飛行ショーは、一時はどの巡業先でも大評判であった。だが、はじめは宙返りやスピン程度で喜んでいた観衆も、同じ曲芸を二度三度と見せられれば飽きてくるのは当然のことで、やがて金を払って見物には来なくなる。常に新しい刺激を求める観客の要求と、出し物をめぐるイタチごっこ。これはショー・ビジネスの宿命みたいなもので、演技は日を追って過激になる一方であった。

そのあげく、1920年代も半ばになると、アメリカの曲芸飛行家たち(いわゆるバーンストーマー)は、スタントマンに翼の上を歩かせたり、翼をコートに見立ててテニ

スの真似事をさせるなど、奇抜な空中サーカスを考え出した。

しかし、その人気とても長続きはせず、すぐに客足は遠のいてしまう。そうなると残された出し物は一つしかない。墜落である。コクピットまわりを分厚いクッションで覆った、スクラップ寸前の機体を操縦して、地上に設けた小屋や藁の山へ派手に突っ込む、クラッシュ・シーンを演じてみせたのだ。

人間の破壊本能を刺激したのか、この墜落ショーは大いに受けた。だが、これで種切れである。究極の出し物も飽きられたとき、曲芸飛行ショーの時代は去った。



墜落屋の演技  
直前 直後



### 2月・3月のパイロット証取得者

(敬称略 数字は認定日)

#### パラグライディング

2.2 大澤 久	2.16 金宮 弘	2.28 猿谷憲二郎	3.6 宮沢 重文	3.29 斉藤 学
2.8 吉本 正幸	2.20 安陪 裕滋	3.5 山庄司 努	3.7 鶴田 弘一	3.30 宮崎そよみ
2.8 小鷹 寛	2.21 渋谷 清美	3.5 大熊恵理子	3.7 布田 明男	3.30 嶋岡 均
2.8 佐々木由美	2.22 時高 義博	3.5 上村 真紀	3.8 竹森 徹	3.30 田中亜紀子
2.8 山下 宏光	2.22 永山 力	3.5 藤森 勉	3.8 正延 勲	
2.8 山岸真紀代	2.22 田熊 佳夫	3.5 中島 睦之	3.12 櫻井 哲夫	ハンググライディング
2.13 浅野 史一	2.23 高橋 剛	3.5 中浦 誠子	3.16 大方 従道	2.19 山崎 雅夫
2.13 宮内 憲一	2.27 近藤 勇一	3.5 藤原 正弘	3.16 樋口 周二	2.21 松原 壮馬
2.13 浜 康裕	2.27 小佐 周平	3.6 大沼 秀樹	3.22 松浦 哲久	3.12 松浦 彩乃
2.13 畠山 憲重	2.27 吉野 陽子	3.6 岩本 真論	3.23 最上正奈美	3.15 瀧澤五輪人
2.14 増田 宏美	2.27 岩宮 冬樹	3.6 吉野 俊治	3.23 菊地 博	3.27 太田 英貴
2.15 一宮 誠	2.27 小寺 章江	3.6 伊藤 愛子	3.27 李 東怡	3.30 重久 至允
2.16 鈴木 康彦	2.27 上条 亨	3.6 杉田 敏彦	3.28 後藤 高二	

### 3月31日までのフライヤー会員登録数

登録年数	1月31日現在の有効登録数	2月の登録数	3月の登録数	3月31日現在の有効登録数
1年		207	314	
3年		175	234	
合計	13,702	382	548	13,664

### 2月・3月の技能証発行数

ハンググライディング				パラグライディング			
技能証種類	2月の発行数	3月の発行数	3月31日までの発行数累計	技能証種類	2月の発行数	3月の発行数	3月31日までの発行数累計
P証	2(0)	4(1)	4,923	P証	27(6)	29(7)	19,054
C証	6(1)	2(1)	6,899	NP証	37(11)	38(10)	9,757
B証	4(0)	7(1)	11,526	B証	37(7)	59(20)	40,980
A証	2(0)	9(0)	11,940	A証	74(21)	64(27)	44,924
補助動力証	0	0	127	補助動力証	0	1(0)	922
XC証	1(0)	2(1)	1,144	補助動力NP証	0	0	66
タンデム証	1(0)	0	35	補助動力B証	3(0)	0	133
				補助動力A証	3(0)	0	162
				XC証	4(0)	12(2)	3,851
				タンデム証	0	8(0)	447

\*( )内の数字は発行数中の女性の人数です。

### 編集を終えて

ゴールデンウィーク目前。大型連休の人も、控えめ休日の人も、くれぐれも事故を起こさぬよう、用心してください。気持ちが開放的になると大事なことをボロッと忘れてたりする。カラビナやハーネスのベルトにも注意! JHF広報出版局

JHF ホームページもご覧ください。  
<http://jhf.skysports.or.jp/>

### JHFレポート5・6月号(No.165)

発行日 2001年4月20日 定価10円  
発行 (社)日本ハンググライディング連盟  
〒112-0003 東京都文京区春日2-24-11  
春日Shimaビル8階  
TEL.03-5840-8311 FAX.03-5840-8312  
編集 JHF企画部広報出版局  
印刷 日本印刷(株)  
この印刷物は再生紙を使用しています。